

# 報告第1号 平成26年度事業報告

## I 会務報告

会長 望月律子

### 平成26年度理事会・常任理事会について

#### 1 理事会開催状況

回	開催年月日	出席者		
		理事	監事	事務局
1	平成26年 5月20日	17	3	2
2	平成26年 7月15日	17	3	2
3	平成26年10月21日	19	3	2
4	平成26年12月16日	17	3	2
5	平成27年 3月17日	18	3	3

#### 主要協議事項

- (1) 平成25年度事業報告(案)について
- (2) 平成26年度定時総会議案について
  - ・平成25年度決算(案)及び監査報告
  - ・平成27年度日看協通常総会代議員及び予備代議員選挙について
  - ・役員補欠選挙について
- (3) 職能委員の補欠候補者について
- (4) 公益社団法人静岡県看護協会訪問看護ステーション運営規程の一部改正(案)について
- (5) 平成26年度事業報告(四半期)
- (6) 役員等の推薦及び推薦委員会に関する規程の一部改正(案)
- (7) 職能委員会規則の一部改正(案)
- (8) 平成26年度中間事業報告  
会務・庶務報告、教育研修部報告、事業部報告
- (9) 平成26年度中間会計報告
- (10) 平成27年度定時総会の日時及び場所について
- (11) 平成27年度静岡県看護協会事業計画 重点事項(案)について
- (12) 平成27年度教育計画(案)について
- (13) 「脳卒中リハビリテーション看護認定看護師教育課程」について
- (14) 中東遠地区支部事務所開設について
- (15) 平成27年度日本看護協会名誉会員候補者の推薦について
- (16) 静岡県看護協会訪問看護ステーション運営規程の一部改正
- (17) 静岡県看護協会会計経理規則の一部改正
- (18) 「脳卒中リハビリテーション看護認定看護師教育課程」について

- (19) 平成27年度事業計画(案)について
- (20) 平成27年度当初収支予算書(案)について
- (21) 平成26年度補正予算(案)について
- (22) 静岡県看護協会職能委員の選任
- (23) 静岡県看護協会委員会委員の選任
- (24) 事務局長の採用(案)について

#### 2 常任理事会開催状況

回	開催年月日	出席者	
		理事	事務局
1	平成26年 4月 8日	6	4
2	平成26年 5月13日	6	2
3	平成26年 6月 3日	6	2
4	平成26年 7月 8日	6	3
5	平成26年 8月12日	6	2
6	平成26年 9月 9日	6	5
7	平成26年10月 7日	6	2
8	平成26年11月11日	6	4
9	平成26年12月 9日	5	2
10	平成27年 1月13日	6	2
11	平成27年 2月10日	6	2
12	平成27年 3月10日	6	2

#### 主要協議事項

定款・細則に定める理事会の権能のうち、重要事項を除く項目は、常任理事会に委任されているため、「総会の議決事項の執行に関する事項」や「理事会の決議を要しない会務の執行に関する事項」を中心に協議・決定した。

また、毎月ごとに入会申込者を報告し承認した。

- (1) 関係機関・団体の役員・委員候補者の推薦
- (2) 平成26年度日看協通常総会代議員及び予備代議員の変更について
- (3) 平成27年度日看協通常総会代議員及び予備代議員候補者について
- (4) 平成26年度静岡県看護協会会長表彰候補者について
- (5) 平成26年度定時総会進行予定表(案)・講演会講師について
- (6) 平成26年度静岡県委託事業の受託について
- (7) 平成26年度第1回医療・福祉施設等看護代表者会議について
- (8) 認定看護師教育課程運営について
- (9) 平成25年度事業報告(案)について
- (10) 平成25年度決算書(案)について
- (11) 役員補欠候補者について
- (12) 職能委員補欠候補者について
- (13) 認定看護師教育課程運営検討委員会について
- (14) 公益社団法人静岡県看護協会研修受講料等徴収内規の一部改正

- (15) 静岡県看護協会訪問看護ステーション運営規程の一部改正
- (16) 第1回医療・福祉施設等看護代表者会議(案)
- (17) 関係機関・関係団体の役員・委員の後任推薦
- (18) 訪問看護ステーション掛川の主任について
- (19) 第1回定時理事会の次第(案)について
- (20) 平成26年度定時総会の運営会議について
- (21) 平成26年度役員・委員研修会について
- (22) 第3回「明日の象徴」候補者推薦について
- (23) 平成26年度定時総会意見について
- (24) ホームページからの意見について
- (25) 第43回医療功労賞について
- (26) 平成26年度公衆衛生事業功労者の表彰候補の推薦について
- (27) 「中部ふくしあ」設置に係る件について  
中東遠地区支部事務所、訪問看護体制の調査
- (28) 第2回定時理事会について
- (29) 高齢者ケア施設見学実施要領(案)について
- (30) 看護研究費助成金交付要綱について
- (31) 平成27年度「看護の日・週間企画実行委員会」委員の推薦について
- (32) 役員等の推薦及び推薦委員会に関する規程の一部改正(案)
- (33) 職能委員会規則の一部改正(案)  
職能委員会細則について
- (34) ホームページ「医療・看護安全相談窓口」のご案内ページの見直しについて
- (35) 非常勤介護支援専門員(介護福祉士)の報酬(案)について
- (36) メールマガジン配信サービスについて(案)
- (37) 第1回委員長・地区支部長合同会議(案)
- (38) 平成27年度教育計画(案)について
- (39) 自民党・厚生問題対策連絡協議会  
民生・衛生関係所属団体 平成27年度県予算に対する要望書(案)
- (40) 平成27年度 静岡県看護協会事業計画・重点事項(案)について
- (41) 平成27年度 総務関係会議計画(案)
- (42) 平成27年度 教育計画(案)
- (43) 「脳卒中リハビリテーション看護」認定看護師教育課程について
- (44) 平成27年度 日本看護協会名誉会員候補者の推薦について
- (45) 平成27年度 日本看護協会会長表彰候補者の推薦について
- (46) 平成27年秋叙勲・褒章候補者の推薦
- (47) 第2回静岡県看護協会・連盟合同研修会(案)
- (48) 第2回委員長・地区支部長合同会議について
- (49) 「脳卒中リハビリテーション看護」認定看護師教育課程について

- (50) 日本看護学会学術集会 平成29年の開催について(応募案)
- (51) 投資有価証券の運用について
- (52) 第4回理事会 議案について
- (53) 静岡県看護協会沿革(ホームページ掲載案)
- (54) 静岡県看護協会訪問看護ステーション休日利用料の改正について
- (55) 「脳卒中リハビリテーション看護」認定看護師教育課程 平成28年度受講希望についての実態調査について
- (56) 第2回 医療・福祉施設等看護代表者会議(案)
- (57) 静岡県看護協会訪問看護ステーション運営規程の一部改正
- (58) 平成27年社会貢献者表彰候補者の推薦
- (59) 「山上の光賞」の候補者推薦について
- (60) 静岡県看護協会経理規則の改正
- (61) 平成27・28年度「職能委員会」・「委員会」委員候補者について
- (62) 平成27年度特別委員会委員候補者について
- (63) 平成27年度事業計画(案)について
- (64) 平成27年度当初収支予算書(案)について
- (65) 平成26年度補正予算(案)について
- (66) 認定看護師教育課程「脳卒中リハビリテーション看護」について
- (67) 平成27年度行政機関、関係団体役員・委員の後任推薦について
- (68) 事務局長の採用(案)

### 3 理事・監事一覧

役職	氏名	所属
会長	望月 律子	公益社団法人静岡県看護協会
副〃	赤池 静枝	個人
副〃	西本 正子	個人
専務	古田 里恵	公益社団法人静岡県看護協会
常務	鈴木 千春	公益社団法人静岡県看護協会
〃	齋藤 伸子	公益社団法人静岡県看護協会
理事	仲田 千津子	特別養護老人ホームかなや
〃	神谷 瀧子	静岡医療科学専門学校
〃	塩田 美佐代	NTT 東日本伊豆病院
〃	村本 千勢	コミュニティホスピタル甲賀病院
〃	高田 穂積	静岡メディカルライフ下田メディカルセンター
〃	馬場 貞子	伊東市民病院
〃	仁科 公江	順天堂大学医学部附属静岡病院
〃	松井 千賀子	富士いきいき病院
〃	武田 恵子	静岡赤十字病院
〃	齋藤 博子	焼津市立総合病院
〃	太田 優子	市立御前崎総合病院
〃	渡邊 昌子	浜松市リハビリテーション病院
〃	杉田 勇三	社会福祉法人静岡県社会福祉協議会

〃	徳永宏司	一般社団法人静岡県医師会
〃	廣瀬清久	ときわ総合法律事務所
監事	荒尾浩子	個人
〃	岡田美智子	静岡市立静岡病院
〃	小野田武	税理士法人とうめい

## II 庶務報告

専務理事 古田里恵

### 1 会員に関すること

- (1) 平成26年度会員数 19,212名  
 内訳 (平成27年3月末日)  
 保健師 533名 助産師 748名  
 看護師 16,954名 准看護師 977名
- (2) 就業者数と入会率  
 県内の就業者数 38,643名  
 協会入会率 49.7%

会員の内訳と前年比較

		保健師	助産師	看護師	准看護師	総数
就業者数	H26	1,599	952	29,174	6,918	38,643
	H24	1,530	874	27,627	7,225	37,256
会員数	H26	533	748	16,954	977	19,212
	H25	524	728	16,598	1,036	18,886
入会率	H26	33.3%	78.6%	58.1%	14.1%	49.7%
	H25	34.2%	83.3%	60.1%	14.3%	50.7%

※就業者数は平成26年12月31日調査(静岡県医療従事者調査による)

### 2 運営に関する会議

#### (1) 定時総会

日時 平成26年6月26日(木)  
 場所 清水文化会館 マリナート大ホール  
 会員数 18,509名  
 出席者数 422名 委任状数 15,031名  
 来賓  
 静岡県理事 鶴田憲一  
 静岡県医師会副会長 紀平幸一  
 静岡県社会福祉協議会常務理事 杉田勇三  
 静岡県病院協会会長 玉井直  
 静岡県看護連盟会長 内藤晴美  
 日本及び静岡県看護協会名誉会員 白松萬里子  
 静岡県健康福祉部医療人材室長 酒井仁志

平成26年度定時総会講演会 14:30~16:00

テーマ 未来をくれためぐり逢い

「難病・ひきこもりを乗り越えて光のステージへ」

出演者 ESPERANZA(えすぺらんざ)

#### (2) 地区支部長連絡会議

##### ア 第1回

日時 平成26年5月20日(火)  
 場所 静岡県看護協会 第2研修室  
 参加者 常任理事会役員・地区理事・地区支部長等(計17名)

##### 内容

- ・静岡県健康福祉部健康増進課より第3次ふじのくに健康増進計画について
- ・平成25年度地区支部「まちの保健室Ⅰ」「まちの保健室Ⅱ型」集計報告について
- ・平成25年度「看護の出前授業」報告
- ・第1回医療・福祉施設等看護代表者会議について

##### イ 第2回

日時 平成26年12月16日(火)  
 場所 静岡県看護協会 第2研修室  
 参加者 常任理事会役員・地区理事・地区支部長等(計16名)

##### 内容

- ・平成27年度からの地区支部長について
- ・中東遠地区支部事務所について

#### (3) 役員・委員研修会

日時 平成26年7月29日(火)  
 場所 静岡県看護協会 第1研修室  
 参加者 常任理事会役員・地区理事・各委員会委員・地区支部役員等(計114名)

##### 内容

- ・静岡県看護協会の役割

##### 特別講演

テーマ「静岡県の地域医療について」

講師 竹内浩視(静岡県健康福祉部 医療健康局地域医療課長)

#### (4) 委員長・地区支部長合同会議

##### ア 第1回

日時 平成26年10月7日(火)  
 場所 静岡県看護協会 第1会議室  
 参加者 常任理事会役員・職能理事・委員会委員長・地区理事等(計28名)

##### 内容

- ・平成27年度重点事項(案)について
- ・公益社団法人定款第4条の事業に合わせた事業細目と公益性について
- ・平成27年度事業計画立案および予算について

##### イ 第2回

日時 平成26年12月9日(火)  
 場所 静岡県看護協会第1会議室  
 参加者 常任理事会役員・職能理事・委員会委員長・地区支部長等(26名)

##### 内容

- ・平成27年度委員会・地区支部事業計画と予

算調書(案)について

(5) 医療・福祉施設等看護代表者会議

ア 第1回

日 時 平成26年5月29日(木)

場 所 静岡県看護協会 第1研修室

参加者 看護代表者・役員等 (計135名)

内 容

①静岡県看護協会の活動について

- ・看護の動向と静岡県看護協会の活動
- ・平成26年度事業部事業計画について
- ・平成26年度教育計画について
- ・平成26年度災害支援ナース登録状況
- ・各職能委員長から
- ・離職防止コーディネーターの活動について

②地区支部活動について

- ・各地区支部活動の特徴について
- ・地区毎グループワーク、発表・まとめ

イ 第2回

(ア) 中部地区・西部地区

日 時 平成27年1月20日(火)

場 所 静岡県看護協会 第1研修室

参加者 看護代表者・役員等 (計95名)

(イ) 東部地区

日 時 平成27年1月22日(木)

場 所 三島市民文化会館大会議室

参加者 看護代表者・役員等 (計39名)

内 容

①日本看護協会の動向

②平成26年度重点事業の進捗状況・課題報告

- ・事業部関係
- ・教育研修部関係
- ・各職能委員会の取り組み
- ・ナースセンター報告

③平成27年度事業計画について

- ・事業計画・重点事項について
- ・教育計画について

④「脳卒中リハビリテーション看護認定看護師教育課程」について

④平成27年度からの地区支部について

役員・委員の選出、その他地域が抱える課題等、(地域ごと話し合い)

(6) 日本看護協会との連携・諸会議への出席

(40~41頁参照)

(7) 社会参加・他機関との連携に関する会議へ出席

ア 関連機関・他団体への委員会等就任

(41~43頁参照)

イ 関係機関・関係団体の会議等への出席

(43~44頁参照)

ウ 関係機関・関係団体主催事業への参加

(ア) 関係機関・関係団体への後援

(44~45頁参照)

(イ) 健康づくり活動事業への支援

・「しずおか健康いきいきフォーラム21」への情報提供

・健康づくり活動情報(看護の日事業、まちな保健室等)

・「こころと法律の相談」静岡市委託事業

(ウ) 救護支援及び協力員の派遣

・第30回日本平桜マラソン

救護: 静岡地区支部会員17名派遣

・第15回静岡県市町対抗駅伝競走大会

救護: 静岡地区支部会員21名派遣

・第10回遠州リレーマラソン大会 in

浜名湖ガーデンパーク

救護: 西部地区支部会員2名派遣

・『リレー・フォー・ライフ・ジャパン2014静岡』

救護: 静岡地区支部会員2名派遣

チーム参加(看護協会職員・会員等有志)

3 役員の選出

(1) 平成26年度定時総会

補欠選挙対象役員の学識経験者理事1人を候補者名簿のとおり選出した。

4 公益社団法人静岡県看護協会規程の改正

(1) 訪問看護ステーション運営規程の一部改正

施行 平成26年6月1日

施行 平成27年4月1日

(2) 役員等の推薦及び推薦委員会に関する規程の一部

改正 施行 平成26年11月1日

(3) 職能委員会規則の一部改正

施行 平成27年4月1日

(4) 会計経理規則の改正

施行 平成27年3月17日

5 会員の表彰

(1) 叙勲

平成26年春 瑞宝双光章

田村かよ子(静岡県看護協会推薦)

平成26年春 瑞宝単光章 岡村暁美

平成26年秋 瑞宝双光章

鈴木優子(静岡県看護協会推薦)

(2) 平成26年度日本看護協会会長表彰

西本正子 西郷美智子

番内和枝 柏崎順子

(3) 平成26年度静岡県看護協会会長表彰

佐藤恵美

(4) 平成26年度公衆衛生事業功労者厚生労働大臣表彰

稲葉やす子 渡辺訓子

## 6 災害支援ナースの登録、防災事業

- (1) 平成 26 年度災害支援ナース登録者数  
個人登録者数：438 名  
(内訳：99 施設から 432 名、個人 6 名)  
施設登録数：54 施設 (登録可能人数 247 名)
- (2) 「災害支援ナース必携マニュアル」改訂

## 7 新入会員研修

東部 (1 回)、中部 (3 回)、西部 (2 回) で開催。  
(594 名受講)

## 8 地区支部活動の支援

- (1) 地区支部事務所の管理・運営について
- (2) 地区支部活動に必要なパンフレットやグッズの配布

## 9 広報事業

- (1) 機関紙「看護しずおか」年 6 回発行  
(広報委員会とともに)
- (2) 定時総会資料・教育計画の作成・配布
- (3) 平成 26 年度静岡県看護協会パンフレットの作成・配布
- (4) 日本看護協会関係  
ア 協会ニュース、入会のしおり、平成 26 年度事業概要及び都道府県看護協会一覧、日本看護協会事業案内、忘れられない看護エピソード配布、日本看護協会が提案する介護施設等における看取り研修プログラム等 配布  
イ 中央における教育計画、会員バッジ、その他
- (5) 静岡県看護協会ホームページによる広報
- (6) マスメディア等を通じて協会の事業の広報
- (7) 静岡県看護協会ロゴマークの活用

## III 教育研修部報告

常務理事 齋藤 伸子

### 1 研修の実施

人材育成を促進するための継続教育を委員会と連携し実施した。年間を通し、59 研修を延 475 日開催し、3,803 名が受講した (資料編参照)

- (1) 一般研修  
ア 看護実践能力育成研修  
16 研修 17 コース (1,357 名)  
イ 組織的役割遂行の育成研修  
12 研修 (699 名)  
ウ 「自己教育の推進」  
2 研修 5 コース (166 名)  
エ 日本看護協会主催衛星通信・インターネット配信研修  
3 コース実施 (239 名受講)

オ 特別研修

- (ア) トピックス研修 1 研修 (79 名)
- (イ) 一般研修公開 8 日 (172 名)
- (2) 資格認定教育  
ア 認定看護管理者教育課程  
(ア) 「ファーストレベル」(142 名受講 141 名修了)  
(イ) 「セカンドレベル」(34 名受講 34 名修了)  
(ウ) 「セカンドレベル」公開 10 日 (25 名修了)  
イ 認定看護師教育課程「脳卒中リハビリテーション看護」  
(ア) 教育課程の開講  
期間：平成 26 年 6 月 17 日～12 月 16 日  
受講者 8 名 修了者 8 名  
(イ) 「脳卒中リハビリテーション看護・フォローアップ研修」(45 名)  
(ウ) 公開研修 54 コース (62 名修了)
- (3) 静岡県からの受託研修  
ア 新人看護職員研修 8 コース(12 回開催)  
全コース参加：42 名  
聴講者 6 コース 88 名  
新人助産師研修 17 名  
イ 新人看護職員指導者研修  
「新人看護職員研修責任者研修」(24 名)  
「新人看護職員実地指導者研修－教育担当者・実地指導者研修－」(94 名)  
ウ 静岡県専任教員養成講習会  
平成 26 年 6 月 16 日～平成 27 年 2 月 6 日  
(855 時間) 受講者：29 名  
エ 「重症心身障害児(者)対応看護従事者研修」  
(52 名)  
オ 看護職員管理者の相互研修  
「地域連携におけるパラダイムシフトをリードする看護管理者のための研修」  
受講者 46 名 (内 22 名が実習に参加)  
カ 臨床実習指導者養成研修  
「地域看護を担う看護職の育成－教育担当者研修－」  
受講者 26 名 公開研修参加 8 名
- (4) 看護研究の推進  
ア 第 3 回 静岡県看護学会の開催  
テーマ「「つなげるための看護力－あなたは何をつなげていますか？－」研究発表 15 題、基調講演、シンポジウムを企画 (246 名)  
イ 研修  
「看護研究の第一歩」「看護研究の基礎」「看護研究・効果的なプレゼンテーション技法」の 3 研修を 7 コース実施 (延 198 名)
- (5) その他  
S-QUE 研究会「看護必要度研修」受託開催  
日本看護協会出版会全国看護セミナーに協力

## 2 学術研究振興支援

- (1) 研究助成金  
申請 2 件、1 件を助成の対象とした
- (2) 研究倫理審査  
研究倫理審査委員会を 1 回開催  
1 件を審議、1 件を承認した

## 3 資格認定教育の運営

- (1) 認定看護管理者教育課程  
ア 受講審査による受講者決定と修了認定  
イ H27 ファーストレベルを 1 回開催と決定
- (2) 認定看護師教育課程「脳卒中リハビリテーション看護」  
ア 平成 27 年の休講を決定  
イ 認定看護師教育課程検討委員会を開催  
委員 8 名 4 回開催し継続の是非を検討  
ウ 平成 28 年度の受講予定者調査を実施  
エ 平成 27 年度以降の方針を決定  
・平成 27 年度に教育機関更新審査を受審  
・平成 28 年度は休講とする  
・平成 29 年度以降で開講時期を決める

## 4 平成 27 年度研修計画

教育計画の枠組み、研修内容は平成 26 年度を踏襲し、リーダーの育成、在宅看護を担う看護師の育成に重点を置いて計画した

## 5 教育環境の整備

- (1) 蔵書の貸し出しについて  
平成 26 年度から会員を対象に 1 回 3 冊までの貸し出しを開始し、利用者 40 人、143 冊を貸し出した

## 6 研修講師の紹介

平成 26 年度半ばから事業部の事業を引き継いだ。計 5 件の依頼に対応した

## IV 事業部報告

常務理事 鈴木千春

### 1 看護職の労働条件・労働環境改善事業

- (1) 看護職のワーク・ライフ・バランス推進への取り組み  
ア「労働基準法の基礎知識」・「インデックス調査結果の読み方と分析」研修会  
日時 平成 26 年 9 月 10 日(水) 9:30~16:00  
場所 静岡県看護協会  
参加者 参加施設 49 名  
支援者他 8 名  
講義 テーマ「労働基準法の基礎知識」

講師 内藤匡樹(静岡労働局)  
講義 テーマ「看護職のWLBインデックス調査結果の読み方と分析」

講師 中島美津子(南東北グループ)  
イ インデックス調査の実施参加 10 施設  
ウ 看護職のワーク・ライフ・バランス推進ワークショップの開催

日時 平成 26 年 9 月 19 日(土) 20 日(日)  
9:30~16:30

場所 静岡県看護協会  
参加者 参加施設 3 施設 27 名  
聴講者 3 施設 8 名  
支援者他 16 名

内容 講義及びインデックス調査の結果分析・課題抽出・推進計画策定

エ 看護職のワーク・ライフ・バランス推進フォローアップワークショップの開催

日時 平成 27 年 1 月 17 日(土) 9:30~17:00

場所 静岡県看護協会  
参加者 参加施設 11 施設 72 名  
聴講生 看護職 3 施設 3 名  
社会保険労務士 2 名  
支援者他 20 名

内容 ・1 年目施設：インデックス調査から 4 か月間の取り組み・実践状況  
・2、3 年目施設：現状分析、実践内容、取り組みの成果と残された課題及び新たな課題

(2) 参加施設への訪問及びアクションプラン取組み状況シートによる相談対応、進捗状況の確認

- (3) 広報  
・看護協会ホームページ活用  
・「看護しずおか」への掲載  
・マスコミへの情報提供

### 2 訪問看護・居宅介護支援事業

(1) 訪問看護事業(資料編参照)

- ア 利用者の生活の質を重視した適切な訪問看護を、24 時間対応体制で提供
- イ 市町村、地域の医療・保健・福祉、介護サービス事業所との連携により利用者サービスの充実、向上への取り組み
- ウ 利用者満足度調査の実施による自訪問看護サービスの評価
- エ 看護学生等の実習受入れと指導
- オ 施設内外研修の参加による人材育成と看護の質の向上
- カ 講師等の派遣
- キ 地域連携事業
- ク 実績

- 訪問看護利用者数延 6,011 名  
 訪問看護件数延 31,600 件
- (2) 居宅介護支援事業
- ア 利用者の自立支援に根差したケアプランの作成と利用者家族への支援
- イ 利用者満足度調査の実施による自居宅介護支援の評価
- ウ 地域包括支援センター等関連機関との連携、会議等の出席
- エ 実績  
 ケアプラン数 1,068 件

- (3) 諸会議の開催
- ア 訪問看護ステーション所長連絡会議 (4 回)
- イ 静岡県看護協会訪問看護ステーション事業経営会議 (4 回)
- (4) 職員合同研修の実施
- 日常的に発生する意見の対立やもめ事を協調的に解決しようというコンフリクト・マネジメントの考え方を元に、相談・苦情対応、職場の人間関係などのための必要な姿勢やコミュニケーションスキル (聴くこと、受け入れること、質問、心を開くなど) を学び、今後にいかす。
- 日時 平成 26 年 4 月 19 日(土) 9:30~15:15  
 場所 静岡県看護協会  
 参加者 39 名  
 テーマ 訪問看護師と医療メディエーション  
 講師 増田伊佐世  
 (榛原総合病院 副看護部長)

### 3 訪問看護師養成講習会

日本訪問看護財団の「訪問看護 e ラーニング」の受講と、当協会の講義・演習、実習により在宅看護に必要な基礎的知識と技術を習得し、質の高い在宅ケアの提供に資することを目的としている。

- (1) 訪問看護師養成講習会 (e ラーニングを活用した訪問看護研修ステップ 1)
- 期間 平成 26 年 8 月 1 日 (金) から  
 平成 27 年 1 月 22 日 (木)
- ア 平成 26 年 8 月 1 日 (木) 9:30~16:30  
 開講式開催  
 集合研修 I 講義・GW  
 テーマ 「地域包括ケアにおける訪問看護師の役割」  
 講師 望月律子 (静岡県看護協会 会長)
- イ 平成 26 年 9 月 25 日 (木) 9:30~16:30  
 集合研修 II 講義・演習  
 講義 「要介護高齢者に対する口腔ケア 講義・演習」  
 講師 藤森まり子 (聖隷三方原病院 摂食・嚥下障害看護認定看護師)

田中直美 (遠州病院 摂食・嚥下障害看護認定看護師)

- ウ 平成 26 年 11 月 5 日 (水) 9:30~16:30  
 集合研修 III 講義・演習  
 講義 「呼吸リハビリテーション理解に必要な基礎知識」  
 講師 秋田剛史 (静岡県立総合病院 呼吸器内科医長)  
 講義 「呼吸リハビリテーションの理論と実際」  
 講師 石井雄一郎 (静岡県立総合病院 リハビリテーション科 主任理学療法士)  
 講義 「在宅における呼吸リハビリテーション」  
 講師 山下敏寛 (介護老人施設はるかぜ リハビリテーション科 理学療法士)  
 実技 呼吸リハビリテーションの実際
- エ 平成 27 年 1 月 22 日 (木) 9:30~12:30  
 閉講式開催  
 集合研修 IV 講義  
 テーマ 「地域をつなぐ 多職種連携」  
 講師 富安眞理 (静岡県立大学准教授)
- オ 修了レポート
- カ 訪問看護ステーション実習 2 日間
- (2) 訪問看護師養成講習会修了者 41 名

### 4 医療・看護安全相談

会員・非会員の看護職や県民等を対象に医療・看護の安全に係る相談等に対応し助言、情報提供を行った。

- (1) 平成 26 年度の相談状況
- ・相談対応者 常勤 理事等
  - ・相談対応日 月曜日~金曜日 (9:00~17:00)
  - ・相談者及び相談件数 19 名 (19 件)

### 5 静岡県からの受託事業

- (1) ナースセンター事業 (資料編参照)
- 「看護師等の人材確保の促進に関する法律」に基づき、静岡県より委託を受け実施している事業である。
- ア ナースバンク事業
- ・看護職の求職相談・医療機関等からの求人相談・再就業移動相談・ハローワーク沼津・富士・静岡・清水・浜松・掛川にて連携相談実施
  - ・遠隔地相談窓口として東部・西部に下田相談所、天竜相談所を開設
  - ・本所の開設時間を 9 時~19 時とし就業相談時間を 3 時間延長(週 4 日火~金曜日)
- イ 潜在看護師再就業支援事業

- ・再就業準備講習会
- ・病院・訪問看護ステーション派遣型再就業研修・高齢者ケア施設見学会
- ・東部・中部・西部において看護技術演習が実施できる環境整備
- ・県外開催の病院説明会への参加  
愛知県・大阪府の就職ガイダンスに出展

#### ウ 「看護の心」普及啓発事業

- ・「看護の日」週間記念行事
- ・「ふれあい看護体験」
- ・「高校生1日ナース体験」
- ・「出前授業」
- ・高校生等を対象とした看護学校等進路説明相談会

#### エ 離職防止対策事業

- ・悩みごと相談窓口業務
- ・中間管理者セミナー
- ・中堅看護職員研修
- ・セカンドキャリアセミナー
- ・再就業者のフォローアップ研修
- ・退職者調査（施設・個人）
- ・新人教育に関する相談及び助言指導
- ・新人及び再就業者等に対する基礎看護技術演習（採血等）

#### オ 静岡ふれあいナースフェア（合同就職相談会）

出展施設 112 参加者 63 名

#### カ ナースセンター連絡会議の開催

#### キ 看護職員確保のための諸会議への参画

#### ク 広報活動

- ・市町広報誌への掲載
- ・協会ホームページの活用
- ・看護しずおかへの掲載
- ・マスコミへの情報提供
- ・リーフレット等の配布
- ・メールマガジンの開設

#### (2) 高齢者権利擁護等推進研修事業（資料編参照）

身体拘束廃止に向けた取り組み等、高齢者の権利擁護に対する取組みを推進するための研修事業である。

##### ア 身体拘束廃止推進実務者研修

実施日数 1日

受講者 85名

## 6 ケアする人のケア

目的 介護に携わっている人は、常に感情のコントロールが求められるため、心身の疲労が蓄積されやすい状況にある。自宅で介護する方や医療・福祉施設で働く看護・介護職が、元気に自信を持って対象者に関わり、より良いケアにつながるようリフレッシュ及び情報提供の場を提供する。

#### (1) 訪問看護ステーション大東「家族交流会」

日時 平成26年6月14日（土）13:30～15:45

場所 掛川市大東市民交流センター

参加者 39名

内容 ・認知症劇「心に咲く花」

劇団にんじん

・講演「人生の意味」

たんぽぽ診療所 遠藤博之医師

#### (2) 訪問看護ステーションいわた 「いわたキッズと親の交流会」

日時 平成26年10月18日（土）

会場 磐田市南公民館 研修室（和室）

参加者 療養児 4名 兄弟姉妹、父母など関係者 13名

ボランティア 2名

その他 ・重心児童発達支援事業所支援専門員・磐田市議会議員

内容 バルーンアート 手遊び歌 紙芝居

みんなでしっぺいダンス

#### (3) 訪問看護ステーション掛川 遺族会「スイートピーの会」

日時 平成26年11月22日（土）

場所 掛川市桜木ホール

参加者 遺族関係者 16名

西部ふくしあ所長、掛川社会福祉協議会1名、掛川市地域医療推進課1名

内容 語り合い、記念撮影

## 7 関連機関主催事業参加

#### (1) 男女共同参画の日 県民フェスティバル

「あざれあメッセ2014」

日時 平成26年10月25日（土）10:00～16:00

場所 県男女共同参画センターあざれあ

内容 「まちの保健室」の開設

来場者数 延623名

#### (2) 元気応援フェア2014

日時 平成26年10月11日（土）12日（日）

10:00～16:30

場所 ツインメッセ静岡 北館

内容 「まちの保健室」開設、各職能委員会がテーマを持って参画

・保健師職能

「守れていますか？メタボ対策」

・助産師職能

「命をつなぐパートナー

～助産師の仕事ってなに？～

・看護師職能

日頃が肝心 ～備えあれば憂いなし～

来場者数 延1,717名



(3) メディメッセージ 2014  
日時 平成 26 年 10 月 25 日(土)10 月 26 日(日)  
10:00～16:30  
場所 ツインメッセ 北館  
内容 ・「赤ちゃんを抱っこしてみよう」コーナー：  
赤ちゃん人形の抱っこ  
育児相談  
・「聴診器体験」  
・「血圧・体脂肪測定・健康相談」  
・自分にエールを送るコーナー  
・救護室：延人数：6 名  
来場者数 延 2,938 名

(4) ふじのくにケアフェスタ  
日時 平成 26 年 9 月 13 日(土) 14 日(日)  
10:00～16:30  
場所 ツインメッセ 北館  
内容 「まちの保健室」の開設  
看護職の仕事紹介・就業相談  
来場者数 延 88 名

## V 委員会報告

### 職能委員会

#### (I) 保健師職能委員会

委員長 仲田千津子

##### 1 活動目標

- (1) 改正「保健師活動指針」の普及と啓発を図る。
- (2) 保健・福祉・産業・医療機関等、職域別の課題を検討する。
- (3) 職域間の保健師の連携及びネットワークの強化を図る。
- (4) 新人保健師研修制度をはじめとする現任教育の課題を検討する。
- (5) 会員拡大を推進する。

##### 2 委員会開催 11 回

##### 3 活動内容

###### (1) 保健師研修会

日時 平成 26 年 6 月 28 日(土) 10:00～15:30  
会場 静岡県看護協会第 1 研修室  
参加者 48 名  
内容

- ・講演会 特定健診の地域データ分析から保健活動を考える
- ・講師 平山 朋(静岡県健康福祉部健康増進課総合健康班 主任)

###### (2) 保健師職能集会

日時 平成 26 年 12 月 6 日(土) 10:00～15:30

会場 静岡県看護協会 第 1 研修室

参加者 80 名

内容

- ・保健師職能委員会報告
- ・講演会 静岡県における地域包括ケアシステムの構築に向けた保健師への期待
- ・講師 土屋厚子(静岡県健康福祉部健康増進課課長)
- ・講演会 地域包括ケアシステムと保健師～地域づくりを進めるために～
- ・講師 唐木美代子(日本介護支援専門委員会協会 常任理事)
- ・グループワーク  
地域包括ケアシステム構築への取り組みについて意見交換

(3) 保健師現任教育の課題検討(新人・中堅・管理期)

(4) 看護協会入会の勧奨(リーフレット活用)

(5) 日看協全国保健師活動基盤に関する基礎調査に協力

静岡県回答率 50.3%

(6) 日本看護協会主催都道府県職能委員長会議

ア 第 1 回都道府県職能委員長会

日時 平成 26 年 8 月 1 日(金)

場所 東京 青山ダイヤモンドホール

内容

- ・平成 26 年度保健師職能委員会活動について
- ・グループ討議(統括保健師の配置をどう進めるのか)

イ 第 2 回都道府県職能委員長会

日時 平成 26 年 3 月 6 日(金)

場所 東京 青山ダイヤモンドホール

内容

- ・平成 26 年度保健師職能委員会活動報告
- ・平成 27 年度重点政策・重点事業(保健師関連)について
- ・グループ討議(保健師のキャリアパスについて考える)

ウ 東海・北陸地区別職能委員長会

日時 平成 26 年 10 月 15 日(水)

場所 静岡 ホテルアソシア

内容

- ・日本看護協会保健師職能委員会活動報告
- ・都道府県別保健師職能委員会活動状況報告
- ・意見交換(統括保健師配置促進・地域包括ケアシステム構築)

(7) 全国保健師職能集会(日看協総会)

日時 平成 26 年 6 月 12 日(木)

場所 愛知県 名古屋マリオットアソシアホテル

内容

- ・平成 25 年度保健師職能委員会活動報告
- ・平成 26 年度保健師職能委員会活動方針
- ・特別講演「健康格差に向き合う」  
千葉大学予防医学センター  
環境健康学研究部門 教授 近藤克則
- ・シンポジウム「指針で変わる！変える！私の保健師活動」

#### (8) その他の活動に参加

ア しずおか元気応援フェア まちの保健室の健康相談

日時 平成 26 年 10 月 11 日・12 日

参加者数 270 人

場所 ツインメッセ静岡

#### 4 今後の課題

地域住民の複雑かつ多様化した健康ニーズに対応できるよう、また地域包括ケアシステム構築推進のため、新たな保健師活動指針が発令されたが、その進捗状況は遅々としている。今後、平成 26 年度実施全国保健師活動基盤に関わる基礎調査を参考に、保健師間の連携・ネットワークを強化し、新保健師活動指針の普及啓発に努め、生き生きとした保健師活動が展開できるように考えていく必要がある。

#### 5 委員 6 名

(保) 大川香 大沼朱美 足立真理子 山下典子

佐藤圭子 酒井太一

(担当理事) 仲田千津子

### (II) 助産師職能委員会

委員長 神谷瀧子

#### 1 活動目標

- (1) 研修会等を通して助産師の専門的技術力を高め、より質の高いサービスを市民に提供する。
- (2) 市民への広報やイベントを通して助産師の地域における活動の周知を図る。

#### 2 委員会開催 12 回 小委員会 6 回

#### 3 活動内容

##### (1) しずおか元気応援フェア 2014

日時 平成 26 年 10 月 11 日 (土) 12 日 (日)

両日とも 10:00~16:30

場所 ツインメッセ静岡

参加者 助産師職能のブースへの 2 日間の延べ  
来場者数 765 名

内容

- ・助産師活動や胎児の写真展示
- ・イメージキャラクター「ミワちゃん」の風船とポケットティッシュ配布
- ・妊婦体験ジャケット着用コーナー
- ・あかちゃん抱っこ体験コーナー
- ・お産クイズコーナー (子ども編・成人編)
- ・助産師相談コーナー

#### (2) 助産師職能研修会

テーマ『専門職としての技術を身につけよう』

～助産外来に必要な超音波断層装置の操作法～

日時 平成 26 年 8 月 23 日 (土) 10:00~16:30

場所 静岡赤十字病院第 1・2 研修室

参加者 36 名

内容

- ・産科医から超音波診断装置の基礎知識、妊婦健診で確認すべき項目の講義
- ・医療機器メーカー 4 社のエコー機器と技師の協力を得た
- ・当助産師職能委員会で開発した水枕ファントムも使用しながら、エコーの操作方法と測定技術の演習

#### (3) いいお産の日

テーマ『支え合ういのち～心と体をはぐくむ力～』

日時 平成 26 年 11 月 22 日 (土) 10:00~16:00

場所 アピタ静岡店

参加者 210 名

内容

- ・助産師活動写真、各施設ポスター
- ・育児相談コーナー
- ・赤ちゃん体験、赤ちゃん抱っこ体験、妊婦体験
- ・ひめトレ、赤ちゃん体操
- ・「あなたのライフサイクル」リーフレット、イメージキャラクター(ミワちゃん)を印刷した風船とポケットティッシュを配布 2000 個

#### (4) 新人助産師研修会

テーマ 「助産師の仲間作りをしよう」

日時 平成 27 年 1 月 28 日 (水) 10:00~16:30

場所 静岡県看護協会 第一会議室

参加者 16 名

内容

- ・平成 26 年度助産師職能委員会活動報告と助産師への期待
- ・周産期領域での倫理的課題 (講師:県立こども病院 前田友美)
- ・先輩助産師活動報告 (助産師となって思うこと、3 人の子育てをしながらの助産師活動、地域に根差した開業助産師)
- ・グループワーク「講義を聴いて感じたこと、

これからの自分について」

・発表と意見交換

#### (5) 助産師職能集会

テーマ『助産師の原点にもどる』

～お母さん達の声に耳を傾けて～

日時 平成 27 年 2 月 7 日 (土) 10:00～12:00

場所 静岡県看護協会 第一会議室

参加者 37 名

内容

- ・平成 26 年度助産師職能委員活動報告
- ・助産師のクリニカルラダーレベルⅢの認証申請について
- ・静岡県助産師会会長草野恵子氏「助産師として妊産褥婦への関わりを考える」  
静岡県内 284 人からの 1 歳半健診での聴き取り調査の結果より、病院では分からないお母さんの本音
- ・グループ討議

#### (6) 日本看護協会主催都道府県職能委員長会議

ア 第 1 回全国職能委員長会

日時 平成 26 年 8 月 1 日 (金)

場所 東京都

内容

- ・平成 26 年度重点政策・重点事業説明
- ・「助産実践能力習熟段階(クリニカルラダー)活用ガイド」解説編の発行
- ・「助産実践能力習熟段階(クリニカルラダー)レベルⅢの申請に向けて」  
についてグループ討議・各グループの発表

イ 第 2 回全国職能委員長会

日時 平成 27 年 3 月 6 日 (金)

場所 東京都

内容

- ・平成 26 年度助産師職能委員会活動報告
- ・平成 27 年度重点政策・重点事業について
- ・講演：産科医療補償制度の改正及び運営状況
- ・クリニカルラダー認証制度について
- ・「クリニカルラダーレベルⅢ認証に向けて」  
についてグループ討議・各グループの発表

ウ 東海・北陸地区別職能委員長会

日時 平成 26 年 10 月 15 日 (水)

場所 静岡県

議題

- ・助産師職能委員会報告
- ・助産師出向支援モデル事業の進捗状況
- ・助産師必要人数の考え方について
- ・クリニカルラダーレベルⅢ申請にむけた各県の実施状況についてグループ討議

日本看護協会助産師職能委員会が精力的に推進している助産師のクリニカルラダーレベルⅢの承認申請が平成 27 年 8 月から開始される。申請開始までに必修研修の開催や準備すべき書類等の周知を図っていかねばならない。各施設で勤務しているベテラン助産師の方々に、1 人でも多くアドバンス助産師を目指していくように働きかけていくことが課題である。

#### 5 委員 6 名

(助) 稲川由美 山田明美 佐野ゆみ 菅原早苗  
杉山恵美 高柳昌子

(担当理事) 神谷瀧子

### (Ⅲ) 看護師職能委員会 (病院看護師部会)

委員長 塩田美佐代

#### 1 活動目標

- (1) 看護師の業務範囲を把握し課題の抽出
- (2) 雇用の質向上のための取り組み
- (3) 看護職の労働環境の改善及び就業促進

#### 2 委員会開催 12 回

#### 3 活動内容

##### (1) 准看護師研修会

事業の概要：准看護師のネットワークと学ぶ環境を整え、看護の質向上と進学への意欲を高める支援を行う。また、通信制 2 年過程進学にむけた継続的な支援を行う。

日時 平成 26 年 6 月 21 日 (土) 13:30～17:00

場所 静岡県看護協会 研修室

参加者 県内に勤務する准看護師 83 名

内容

- ・准看護師の資格と業務範囲
- ・准看護師から看護師へ資格取得経験者の経験談
- ・講義「根拠ある看護とは」
- ・GW「自分たちの看護実践を語り合う」

評価 参加者は昨年度の 2 倍であった。昨年度県内からの進学者は 24 名

アンケート結果 (資料編参照)

まとめ

准看護師研修会の開催は 3 年目となり、参加者は進学が可能な経験年数 10 年以上の参加者が約 90% と多く進学への関心の高さが伺えた。看護師と働く環境において実践を重ね、根拠のある看護を実践したいというニーズが高く、本研修会開催の意義は大きい。しかし、本研修の目的である進学に繋がったか成果を確認するため、参加者からの進学者数を把握する必要がある

#### 4 今後の課題

## (2) 男性看護師研修会

事業概要：男性看護師の抱えている問題の共有と解決のためのネットワークづくりまた、自分自身のキャリアや価値を見出し、キャリアの構築を考えるきっかけづくり

日時 平成26年10月18日(土) 13:30~16:30

場所 あざれあ 大会議室

参加者 県内に勤務する男性看護師70名

内容

シンポジウム ～私のキャリアデザイン～

- ・田中秀樹(富士市立中央病院)
- ・佐奈明彦(聖隷三方原病院 皮膚・排泄ケア)
- ・坪田康佑(株式会社どこでも)

齋藤直志(袋井みつかわ病院 看護部長)

評価 アンケート結果(資料編参照)

まとめ

参加者がキャリア構築するためのきっかけとなるような企画とし、20~30歳代で経験年数10年未満の参加者が多く見られた。ワールドカフェにて、多くの参加者が対話できるようにプログラムしたことで、多様な意見を聴く機会となり、キャリアデザインを考えるきっかけとなった。今回は、男性のみの研修会となり、対話しやすい雰囲気となっている様子もあるが、

次年度は性差のない研修内容として継続してゆく

## (3) 看護師職能交流会

事業の概要：同職能が一同に会し看護の質の向上に向けた情報を共有する

日時 平成27年2月7日(土) 10:00~16:00

場所 静岡県看護協会 第1研修室

参加者 県内で働く看護師130名

内容

- ・講演 テーマ「看護の概念化と看護する喜び」  
講師 陣田泰子(聖マリアンナ医科大学・総合教育センター)

・シンポジウム

テーマ「こころに残ったいくつもの看護」

外木絵理子(静岡赤十字病院)

杉村 幸(順天堂大学静岡病院)

白井洋子(浜松リハビリテーション病院)

栗冠弘美(訪問看護ステーションしずおか)

評価 アンケート結果(資料編参照)

まとめ

講演はパワーあふれる講師によって、参加者が自らの看護の振り返りができた。看護の見える化、言語化がわかりやすく興味深く学べたという意見が多く、満足度が高かった。シンポジウムでは、多様な経験を持つ看護師の看護の語りによって、参加者は看護の場を共有しながら今後の参考にしたという意見が多かった。医療は、高度化・複雑化

により病院看護師が患者に寄り添い自分の目指す看護を見失わないよう看護を語ることが必要である。今後も語る場としての交流会を継続することが求められる。

(4) 看護職員と看護補助者の業務分担に関する調査事業の概要：事業概要チーム医療の推進に伴い、看護師の役割分担と負担軽減が見込まれているが、実践現場における進捗状況を把握し、患者と看護師にとって安全・安心で、看護師が役割を發揮できる仕組みづくりを行う

現在までの進捗状況：プレテストにより調査内容の修正を要するため次年度へ継続

## 4 今後の課題

(1) 静岡県における准看護師の進学状況の把握と進学への動機づけの強化

(2) 看護師がやりがいをもって役割を發揮するための課題抽出

(3) 病院看護師と地域・在宅看護師の連携を促進する場づくり

## 5 委員6名

(看) 蔵敷好美 山内恭子 中澤範子 山田晶子

中野悦代 田中 稔

(担当理事) 塩田美佐代

## (IV) 看護師職能委員会(介護・福祉関係施設・在宅等領域)

部会長 松井順子

### 1 活動目標

(1) 施設・在宅で働く看護職の質の向上を図る

(2) 施設・在宅における利用者のその人らしい看取りを推進する

(3) 施設・在宅で働く看護職のネットワークを強化する

### 2 委員会開催 12回 小委員会1回

### 3 平成26年度事業内容

(1) 「看取りケアの実態調査」の集計・課題分析・結果報告(平成25年度からの継続)

目的 施設・在宅での看取りケアの実態を明らかにし、職能委員会の活動に反映させる

対象者 静岡県内の特養(201施設)・老健(111施設)・介護療養型施設(30施設)・訪問看護ステーション(141施設)の全施設の看護責任者

方法 アンケート調査

結果を分析し、報告書を作成、静岡県内のアンケート対象施設に報告書を配布

(2) 看取りの実態調査を静岡県看護学会にて口演発表

日時 平成 27 年 1 月 31 日 (土)

テーマ 「A 県の施設・在宅における看取りケア  
実態調査とそこから見えてきた課題」

～看取りケアを困難にする要因～

(3) 「施設・在宅看護師職能交流会」開催

日時 平成 27 年 2 月 28 日 (土) 9:30～16:30

参加者 76 名 (会員 54 名非会員 22 名)

「その人らしく生き抜くことを支えるために」

- ・基調講演 がん性疼痛看護の最新情報
- ・実践報告 “その人らしく” を支えた事例
- ・パネルディスカッション

その人らしくを支えるために大切なこと

(4) 教育研修部研修「介護福祉施設・在宅看護従事者のための研修」にファシリテーターとして協力  
(計 4 日間)

(5) 元気応援フェアへの参加 (10 月 11,12 日)

#### 4 今後の課題

(1) 看取りケアの実態調査の結果・分析から明確になった課題を解決のために看護職のみでなく介護・医療職・市民を巻き込んだ研修や交流の場を企画していく

(2) より効果的な施設・在宅の看護職が交流・情報交換できるよう東部・中部・西部の地域別交流の場を確保していく

(3) 「介護施設の看護実践ガイド」や「系統的な研修プログラム」を普及させ、施設・在宅の看護師の資質の向上のための活動をしていく

#### 5 委員 6 名

(看) 安藤しのぶ 太田恵美 星ともこ 美ノ谷新子  
渡邊浩美 松井順子

(担当理事) 塩田美佐代

### 推薦委員会

委員長 杉山茂子

#### 1 活動目標

静岡県看護協会の理念の実現に向け、活力ある組織作りを目指して、開かれた公平かつ公正な推薦を行う。

#### 2 委員会開催 5 回

#### 3 活動内容

(1) 静岡県看護協会の定款・細則等の規程に基づく推薦委員会の所掌範囲の確認と次年度の推薦に向けて情報交換。

(2) 平成 27・28 年度役員等改選による選挙候補者の推薦

(3) 平成 28 年度日本看護協会通常総会代議員・予備代議員の推薦

(4) 平成 27・28 年度職能委員の推薦

#### 4 今後の課題

日本看護協会通常総会代議員について、一般会員への関心を高める企画と実践、定款・細則に則った代議員の選出。

理事会が行う役員の推薦業務と推薦委員会が行う推薦業務について密接な連携を取りながら進める。

#### 5 委員 8 名

(保) 平井弘美 友田あき子

(助) 西郷美智子 村松敬子 遠藤さよ子

(看) 杉山茂子 沼倉町枝 櫻井郁子

(担当理事) 古田里恵

### 委員会

#### (I) 教育委員会

委員長 飯沼むつみ

#### 1 活動目標

(1) 研修の目的を理解し、受講者の目的達成のために支援する

(2) 研修結果から受講者のニーズと企画意図を分析・評価する

(3) 研修ニーズを調査し実践の場で求められる専門知識・技術を教育計画に反映させる

(4) 教育活動で得られたデータや資料を研究活動に繋げる

#### 2 委員会開催 11 回

研修開催 27 コース 59.5 日間

#### 3 活動内容

(1) 教育研修の企画・運営

ア 看護実践能力の育成

・看護と倫理 I (基礎編) 6/11

・看護と倫理 II 10/29、10/30

・看護実践と理論ー私が大切にしている看護ー  
7/23、7/24

・褥瘡ケアの基礎 8/19

・事例で学ぶフィジカルアセスメント 9/26

・摂食・嚥下障害患者の看護ー応用編ー  
10/6、10/7

・糖尿病患者の看護の基礎 9/8

・糖尿病重症化予防のフットケア 12/3、12/4、

12/5

- ・認知症患者の看護Ⅰ－知っておきたい知識－  
6/30
- ・認知症患者の看護Ⅱ－具体的な援助方法を学ぼう－ 11/6
- ・離床にむけた脳卒中リハビリテーション看護  
9/18
- ・がん看護－在宅支援－ 27.1/30
- ・助産師のためのエコー研修（助産師職能委員会  
共催） 8/23

#### イ 組織的役割遂行能力の育成

- ・感染管理Ⅰ－感染予防の基礎知識－ 1/9
- ・感染管理Ⅱ－感染リンクナース研修－  
8/27、8/28
- ・感染管理Ⅲ－マネジメント編－ 10/16
- ・リーダーナース育成研修 5/19、5/20、 9/11、  
9/12（追加研修）
- ・リーダーナース研修－問題解決技法－ 9/4、9/5、  
12/10
- ・医療安全管理者養成研修 7/16、7/17、7/18、  
7/30、7/31、8/1、8/4、11/26
- ・教育の担当者研修－シミュレーション教育－  
7/3、7/4、9/30
- ・ファシリテーター研修 8/5、8/6、8/7、9/2、  
10/18、10/19
- ・“家で暮らしたい”を支援する－在宅移行を支  
援する看護師の育成－8/21、8/22、10/3
- ・ナラティブリーダー研修－ナラティブ・アプロ  
ーチを使用し看護を語る風土を作る－ 10/24、  
11/17、12/15、27.1/26
- ・チーム STEPPS－医療の質と安全を高めるため  
に－ 6/14

#### ウ 自己教育の推進

- ・看護の思いを言葉に－エッセイを書いてみよう  
－ 10/22
- ・小論文・レポートの書き方講座 2/13、2/17、  
2/20、2/27

#### エ トピックス

- ・ホリスティック看護を学ぶ 5/28（半日）

#### (2) 研修後の評価（資料参照）

27 コース 59.5 日間の研修で参加者 2123 名、  
聴講者 172 名

#### 4 今後の課題

- (1) 前年度課題とした評価方法の検討については、  
新評価表を作成し評価を行った。次年度はさらに  
多くの研修を企画しているため、評価表の妥当性  
も含め評価方法の検討を継続していく。
- (2) 受講者の学習段階を設定したが学習段階に幅を  
持たせた研修においては、学習目標・学習内容・

対象者が妥当であったか、研修内容の理解などを  
評価し、次年度の研修計画に活かしていく。

- (3) 教育研修を効果的に企画・運営・評価するため、  
研修部職員との連携を図りながら委員会の役割  
を明確にしていく。

#### 5 委員 8名

- (助) 飯沼むつみ 竜崎千明  
(看) 松井順子 三浦智美 望月初美  
林恵子 駒井裕子 山本純子  
(担当理事) 齋藤伸子

#### (Ⅱ) 広報委員会

委員長 宮地 良江

#### 1 活動目標

会員及び一般県民への協会活動の周知と会員相互  
の情報交換を推進する。

#### 2 委員会開催 12回

#### 3 活動内容

- (1) 「看護しずおか」の発行 6回

「看護しずおか」では、一般の方々が看護につ  
いてどのように感じているかご意見を伺う「看護  
職ウオッチャー」や協会活動の発信を充実するた  
めに「事業部」欄を設けるなどの新しい企画に取  
り組んだ。引き続き、「先人に聞く・忘れられな  
い看護」「お仕事拝見」欄での看護職の活躍の紹  
介、更に総会・研修会の報告などを掲載して面の  
充実に努めた。

また、総会や忘れられない看護・お仕事拝見  
などの取材活動も行った。

- (2) モニター活動

各職能委員会より推薦されたモニター11人か  
ら、「看護しずおか」各号に対する意見をアンケ  
ートにより聞いた。

また、モニター会議（1回）では、協会長の「協  
会活動」に関する講話と「看護しずおか」に対す  
る意見を聞いた。

（平成26年9月5日（金）13：30～15：30）

#### 4 今後の課題

協会活動や看護・医療の情報提供の充実を図ると  
ともに、幅広い方々のご意見をお聞きして、興味深  
く読みやすい紙面づくりに努めて行きたい。

#### 5 委員 7名

- (保) 鈴木ふみえ 宮地良江  
(助) 伊藤葉子  
(看) 千葉美由紀 太田美佐子 渡邊奈保子

宮城淑乃  
(担当理事) 古田里恵

### (Ⅲ) 災害看護対策委員会

委員長 牛之濱千穂子

#### 1 活動目標

- (1) 災害対策に関する意識の啓発を図り災害支援に関する事業を推進する。
  - ア 災害支援ナースの育成事業の実施及び構築をする。
  - イ 地区支部と協力し、恒常的に地域住民に対し減災の啓発及び支援を推進する。
  - ウ 会員に対して、災害に関する意識の啓発を図る。

#### 2 委員会開催 10回

#### 3 活動内容

- (1) 「災害支援ナース必携マニュアル」の見直しと作成
- (2) 災害支援ナース登録者研修  
日時 平成26年8月25日(水)  
場所 静岡労政会館  
受講者 395名  
内容 災害支援ナースとは(災害支援看護マニュアルについて)  
災害支援ナースの心構え  
講師 牛之濱千穂子(災害看護対策委員長)  
望月俊明(静岡県立総合病院救急看護認定看護師)
- (3) 災害看護一般研修Ⅰ  
日時 平成26年11月25日(火)  
場所 静岡県看護協会第1研修室  
受講者 31名  
内容 災害の基礎知識 クロスロード  
講師 内倉健彦(静岡県中部危機管理局主査)  
興津のり子(静岡県中部危機管理局主査)  
望月俊明(静岡県立総合病院 救急看護認定看護師)
- (4) 災害支援ナース育成研修  
日時 平成27年2月18日(水)~20日(金)  
場所 静岡県看護協会第1研修室  
受講者 51名  
内容 講義・机上シミュレーション・ロールプレイ・非常食の試食  
ダンボールトイレの作成  
講師 山崎達枝(東京医科大学医学部看護学科災害看護学准教授)
- (5) 災害看護一般研修Ⅱ  
日時 平成27年3月11日(水)  
場所 静岡県看護協会第1会議室

受講者 30名

内容 各施設の取り組み

西伊豆病院での災害に対する取り組み

講師 牛之濱千穂子(静岡済生会総合病院)

牧野仁美(静岡赤十字病院)

仲田和正(西伊豆病院 院長)

#### 4 今後の課題

- (1) 災害支援ナースの資質向上
- (2) 研修内容の検討

#### 5 委員6名

(看) 牛之濱千穂子 勝山弘子 土屋茂子  
牧野仁美 鈴木ひろみ 春日三千代  
(担当理事) 古田里恵

### (Ⅳ) 働き続けられる職場づくり推進委員会

委員長 鳥羽山睦子

#### 1 活動目標

看護職が健康で安全・安心して働き続けられる環境づくりを目的に、26年度は多職種との連携に焦点を当て事業の推進を図る

#### 2 委員会開催 12回

#### 3 活動内容

##### (1) 労働環境に関する研修会

「働きがいのある職場づくり」

—現場の管理者が創る看護のやりがい—

日時 平成26年7月5日(土)

場所 静岡県看護協会

参加者 94名(看護管理者)

講師 中島美津子(南東北グループ教育看護局長、看護学博士・教育学修士)

##### 目的

- 1 「働き続けられる職場づくりとは何か」を明らかにする
- 2 自分やスタッフが生き活きとやりがいを持って働くために管理者として具体的にできることを見出す

##### 研修内容

- ・医療・看護の動向
- ・看護のやりがいを創るために看護管理者に求められること
- ・演習：グループワーク 各職場の組織内分析と目標達成に向けての検討
- ・働きがいのある職場とは

##### (2) 多職種連携強化交流会

「チーム医療のためのコミュニケーションスキル」

日時 平成 26 年 10 月 4 日 (土)

場所 静岡県看護協会

参加者 68 名

講師 井上真智子 (浜松医科大学地域家庭医療学  
講座 特任教授)

目的

- 1 多職種連携強化のための良好なコミュニケーションスキルを学ぶ
- 2 お互いの専門性を認め合い、職場でチーム医療を推進することができる

研修内容

- ・多職種連携が必要な背景と問題
- ・多職種連携に必要な 6 つの観点 カナダの「多職種連携」能力のフレームワーク
- ・寸劇による事例提示とブレインストーミング
- ・グループワーク ワールドカフェ方式 自施設で実践できる具体的な活動、行動計画

### (3) 広報活動

目的

「看護しずおか」に医療安全情報を掲載することにより、医療安全の推進を図る。

\* 「看護しずおか」 6 回掲載

掲載内容 日本看護協会が作成した「医療安全推進のための標準テキスト」が静岡県内に広く周知されるよう重要と判断した内容を抜粋した。

### 4 今後の課題

平成 26 年度より委員会名を「社会経済福祉委員会」より「働き続けられる職場づくり推進委員会」と変更し、看護職の安全と健康を守ることを目的に活動を展開した。研修会、交流会においては、事前に参加者から参加動機を求めることで目的意識が明らかとなり、意欲的な参加となった。また講師に伝えることで、内容に反映できたと考える。今後も事前に参加動機を明確にし、積極的に参加できるような工夫をしていきたい。

労働環境に関する研修会では、生き生きとした職場づくりを推進していくために、管理者がポジティブな発想や元気になれる企画が必要であると考えられる。

多職種連携強化交流会は、看護職を中心として初めて多職種を対象としたところ、18 職種が参加した。看護職の働き続けられる職場づくりの推進には、看護の専門性を追求し発展させ、組織やチームの中で看護の可能性を広げる活動が必要である。そのためには、引き続き多職種との連携・協働を強化することが重要である。

看護職が健康で安全・安心して働き続けられるためには、医療安全の推進が必要である。医療安全の基盤の構築には、知識の向上が不可欠であることか

ら、定期的な情報の提供として、広報活動に継続して取り組む必要があると考える。

### 5 委員 6 名

(保) 深江久代

(助) 後藤祐貴子

(看) 鳥羽山睦子 大沼以恵 村井京子 加納江理

(担当理事) 鈴木千春

### (V) 学術研究推進委員会

委員長 青木和恵

#### 1 活動目標

本委員会は、静岡県看護協会の教育目的の「日々の実践を振り返り、問題解明に向けた研究能力を育成する。」ことに基づき、看護研究の推進と研修事業の充実を図る。

#### 2 委員会開催 9 回

#### 3 活動内容

##### (1) 第 3 回 静岡県看護学会の開催

日時 平成 27 年 1 月 31 日 (土)

場所 静岡県男女共同参画センターあざれあ  
大ホール、小ホール

参加者 246 名

学会テーマ 「つなげるための看護力-あなたは何を  
つなげていますか? -」

発表演題 15 題①口演 7 題 ②示説 8 題

基調講演 「地域と医療をつなげるために看護に求める力」

講師 医療法人社団心 理事長 小野宏志

座長 常葉大学 健康科学部看護学科  
教授 渡部洋子

シポジウム 「あなたは何を つなげていますか?」

シポジスト 石橋幾久 (静岡県立総合病院)

鈴木千佳代 (聖隷浜松病院)

鈴木智津子 (浜松医科大学医学部附属病院)

赤堀奈緒子 (訪問看護ステーション掛川)

管原清子 (静岡県立大学短期大学部)

座長 鈴木かおり (静岡県立総合病院)

書籍展示 1 社

##### (2) 「看護研究の第一歩」 東部・中部・西部地区で開催 各 1 日

6/28 順天堂大学三島キャンパス 41 名

6/20 静岡県看護協会 41 名

6/28 アクトシティ浜松 21 名

計 103 名

##### (3) 「看護研究の基礎」 東部・中部・西部地区開催 各 3 日間

8/6, 8, 9/12 順天堂大学三島キャンパス 16 名



7/18, 25, 9/3 静岡県看護協会 17名

8/4, 5, 9/5 聖隷クリスティア大学 13名

計 46名

(4) 静岡県看護協会看護研究費助成金交付事業は、2件の申請があり、審査の結果1件を助成の対象とした。

(5) 「効果的なプレゼンテーション技法」の開催

日時 平成26年11月8日(土)

場所 静岡県看護協会

参加者 49名

講師 坂尾英明 (JA 静岡厚生連)

#### 4 今後の課題

(1) 学会の内容の質の向上と充実を図る。

ア 演題数の増加を図る

・地区支部報告会との連携を図る。

・積極的に、広範囲に広報する。

イ 参加者の増加を図る。

・学会テーマやシンポジウムなどで、臨床現場の状況に則したテーマを選択し、企画する。

・積極的に、広範囲に広報する。

(2) 研究に関する系統的研修の実施

「看護研究の第一歩」と「看護研究の基礎」の研修の目標を明確にして講義内容を検討し、「効果的なプレゼンテーション」を含め、3つの研修が研究のための系統的な研修となるように計画する。

(3) 看護実践の中にある研究動機を大切にし、臨床での研究活動が活性化されるよう事業について広報する。

#### 5 委員 6名

(助) 渥美邦枝

(看) 青木和恵 二橋祥子 管原清子 原澤純子

鈴木かおり

(担当理事) 齋藤伸子

### 特別委員会

#### (I) 脳卒中リハビリテーション看護教育課程運営委員会

##### 1 教員会

委員長 望月律子

(1) 活動目標

専門的知識と熟練した看護技術を用いて水準の高い看護実践ができる認定看護師を育成し、看護現場における質の向上を図るため、平成26年度認定看護師教育課程を運営する

(2) 委員会開催 2回

##### (3) 活動内容

ア 認定看護師教育課程「脳卒中リハビリテーション看護」の運営

開講式 平成26年6月17日(火)

閉講式 平成26年12月9日(火)

イ 修了判定について

受講者8名を全員修了認定した

ウ 認定審査受講の支援(平成27年1月~5月)

エ フォローアップ開催

9月24日(水)9:30~16:00

修了生46名参加

「認定看護師の活動と実践報告書の作成」

講師 林美恵子(聖隷浜松病院救急看護認定看護師)

内容 講義・グループワーク

##### (4) 今後の課題

教育課程継続の是非の検討は特別委員会 認定看護師教育課程運営検討委員会に委ねた

##### 2 入試委員会

平成27年度は休講のため開催していない

##### 3 教員会委員 8名

石鍋圭子 白尾久美子 武田恵子 松田百合子

望月律子 齋藤伸子 諸伏悦子 小笠原直美

#### (II) 認定看護管理者教育運営委員会

委員長 柏崎 順子

##### 1 活動目標

(1) 静岡県看護協会員の受講希望の要望に応えるため、教育課程開講の計画について検討する。

(2) ファーストレベル教育課程を2回開講する。

(3) セカンドレベル教育課程を開講する。

(4) 静岡県内の認定看護管理者の活動を支援する。

##### 2 委員会開催 4回

##### 3 活動内容

(1) 委員会

ア ファーストレベル教育課程運営と評価

イ セカンドレベル教育課程運営と評価

ウ 平成27年度の教育課程開催要綱及びカリキュラムの検討(ファースト・セカンド)

エ 教育課程運営要項の検討

(2) 教育課程の運営

ア ファーストレベル教育課程

開催時間 156時間(27日間)

前期 平成26年5月22日~7月22日

71名受講、71名修了

後期 平成26年11月11日~2月3日

71名受講、70名修了

・県内認定看護管理者8名に講師を依頼

イ セカンドレベル教育課程

開催時間 180時間(32日間)

平成26年8月20日~11月20日

34名受講 34名修了

・県内認定看護管理者13名に講師とコーディネーターを依頼

#### 4 今後の課題

受講生の年齢、職位、施設背景など多様化が見られる。様々な受講ニーズへの対応として、研修終了後、自施設において教育効果がどうかであったか、追跡調査などが必要である。

#### 5 委員 6名

(看) 井出一子 柏崎順子 近藤ふさえ

山本加枝子 鈴木優子 松井泰子

(担当理事) 齋藤伸子

### (Ⅲ) 看護の日・週間企画実行委員会

委員長 仁科公江

#### 1 活動目標

看護のこころの普及啓発活動を通じて、県民一人ひとりが看護についての関心を高め、理解を深めるとともに、看護の明るいイメージづくりを図る。以て看護職員の就業を促進し、活気ある長寿社会づくりに寄与する事を目的とする。

#### 2 委員会開催 10回

#### 3 活動内容

「看護の日・週間」記念行事の開催

日時 平成26年5月17日(土) 10:00~15:00

テーマ『伝えたい 住みなれた地域で  
支えあう看護』

場所 イオンタウン富士南店

参加者 実行委員、協力委員他 57名

その他・・・看護協会・県

機械メーカー等 19名

来場者 1,041名

内容

##### 1) まちの保健室

- ・健康チェック
- ・ストレスチェック・体脂肪・骨密度
- 健康相談・乳がんチェック

##### 2) ちびっこナース

- ・94名の参加 73名の写真撮影
- ・バルーン配布

##### 3) 訪問看護ステーションMAP

・訪問看護ステーション紹介写真展

#### 4) ステージ

・チアダンス・花扇功・腹話術

・ゆるキャラ健康体操

・自宅でできる床づれ予防

・サプリメントの話

#### 5) 就業相談・進路相談

#### 4 今後の課題

『伝えたい 住み慣れた地域で支えあう看護』をテーマにイベントの企画をしてきた。訪問看護を中心に一般市民に視覚で伝えるためにステーションMAPを作り各ステーションの紹介と写真をパネル展示した。

イベント会場では、チアダンスで盛り上がり、地域限定のゆるキャラの登場でより多くの一般来場者の参加に繋がった。

また、まちの保健室では多くの来場者があり、健康チェックを行い相談を受けた。アンケートより、「こんな日があるとは思わなかったのもっと広めてほしい」「今後も継続して活動してほしい」などの意見をいただいた。健康への関心が高いことがうかがえた。

今後も多くの方に参加していただき健康への関心を高めるとともに看護職への就業促進の機会としていきたい。

#### 5 役員 7名

(看) 寺田千代美 大下理恵 宗村礼子 谷本恵美

松井千賀子 松本ハルミ 仁科公江

(担当理事) 鈴木千春

### (Ⅳ) WLB推進委員会

委員長 鈴木千春

#### 1 活動目標

看護職のWLBに取り組む医療施設が増加することにより、労働環境の改善に取り組む医療施設が広がり看護職の確保定着への継続的な取り組みが促進される

#### 2 委員会開催 4回

#### 3 活動内容

- (1) WLB推進体制及び年間スケジュールの決定
- (2) 参加施設の担当支援者の決定
- (3) 参加施設への訪問及び、組み状況シートにより相談対応、進捗状況の把握と意見交換
- (4) ワークショップ、フォローアップワークショップのプログラム作成、役割の決定及び開催
- (5) 研修会の開催と参加

「労働基準法の基礎知識」「インデックス調査の読み方と分析」

#### 4 今後の課題

看護職のWLB推進事業として4年目に入り、平成27年度は、看護職のみならず多職種の参加によるWLB推進を組織全体で展開が出来るよう支援していく。

#### 5 委員 10名

塩田美佐代 鳥羽山睦子 桑原弓枝 山内みゆき  
齋藤清江 越智美智子 浅野秀浩 杉原孝幸  
鈴木千春 岡村暁美  
(オブザーバー 福岡元美 内藤匡樹)

### (V) 認定看護師教育課程運営検討委員会

委員長 赤池静枝

#### 1 活動目標

「脳卒中リハビリテーション看護」認定看護師教育課程の継続の是非を検討するとともに、認定看護師の育成と支援のあり方を展望する。

#### 2 委員会開催 4回

(平成26年7月、8月、10月、12月)

#### 3 活動内容

- (1) 認定看護師教育に関するデータに基づき現状の把握、課題を明確にした
- (2) 人材育成と認定看護師の育成について、勝原裕美子氏招聘し委員と意見交換を行った
- (3) 受講者確保と教育機関運営の見通しから教育機関継続の是非及び認定看護師の育成と支援のあり方について審議した
- (4) 報告書を作成し、理事会に提出した

#### 4 委員 8名

赤池静枝 松田百合子 青木和恵 一宮禎美  
佐野ちづる 西本正子 濱松加寸子 渡邊昌子  
(担当理事 齋藤伸子)

#### ※ 報告書を提出後の経過について

教育課程運営の方針決定については事業報告の通りである(P13)。H27年度に教育機関認定更新審査を受け、更新が認定されれば平成29年度以降にニーズ等状況をみて開講すると決定した

## VI 地区支部事業報告

(I) 賀茂地区支部

支部長 高田穂積

支部会員数		228名
運営会議	役員会議	10回
地域住民のニーズに対応した看護に関する事業	集会及び講演会	日時 6月14日(土) 集会参加者34名・講演会:36名 講演会「結核について」 講師 賀茂健康福祉センター地域医療課の増田佳代主任 結核についての正しい知識普及に役立った。
	まちの保健室Ⅱ型	10月19日(土) 松崎ふれあい広場 10月26日(日) 河津町ふれあいまつり 11月16日(日) 東伊豆町健康福祉ふれあい広場 今年度塩分摂取アンケートの裏面に高血圧予防の食生活パンフレットを地区支部で作成し、個別指導を行い好評で、多くの住民の利用があった。
	市民講演会 (一般市民対象)	9月17日(水) 参加者550名 看護協会共催 市民公開シンポジウム「この地域の医療と介護をどうするのか」 静岡県健康福祉センター、医師会、在宅医療拠点病院と一緒に医療・介護職、地域住民が真剣に情報交換できた。
	災害看護支援	災害看護地区研修 日時 7月5日(土) ベイステージ下田 参加者16名 講義 災害初期の看護について 小川秋美(西伊豆病院看護部長) 賀茂圏域の防災対策について 山本太一主任(賀茂危機管理局) 災害時医療とトリアージ 吉田英人(西伊豆病院医師) 実技 三角巾の使用法・搬送法 トリアージ訓練 8月31日(日) 静岡県賀茂地区災害・防災訓練に参加 12月地区防災訓練参加 災害看護地区研修修了者16名 今年度は大規模災害時のトリアージ・応急処置訓練を実践した。
会員の資質向上等に関する事業	研修会(会員・会員外対象)	賀茂保健師会自主研修会との共催事業 日時 11月4日(土) 「糖尿病患者のフットケア勉強会」 演習 「アロマを使ったフットケア」 1月31日(土) 続「糖尿病患者のフットケア勉強会」 講師は、会員の認定看護師にお願いした。賀茂地域は、高齢化率も高く、糖尿病患者は増加傾向にあり、少しでも質の高い療養生活が送られるよう保健師会員との共催事業として開催。
	その他	①静岡県看護の日週間記念行事に賀茂地区支部役員が協力員として参加 ②3月11日(水) 施設長会議 非会員含む 内容 看護協会・地区支部活動報告、各施設の現状と課題の情報交換
その他	行政や関係団体との協議会、連絡会等	賀茂地域医療協議会 賀茂地域災害医療対策会議 支部長参加
今後の課題		
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 賀茂地区支部活動を継続して行くため、会員施設の増加</li> <li>2. まちの保健室活動の協力員の確保</li> <li>3. 役員の輪番制の検討</li> </ol>		
支部役員 8名 (保) 梅藤薫 柴田美保子 (看) 高田穂積 高橋典子 宗村礼子 吉川亜紀 伊東陽子 佐藤節子		

## (Ⅱ) 熱海伊東地区支部

支部長 馬場 貞子

支部会員数		281名
運営会議	役員会議	13回
	四役会議等	開催なし
	その他の会議	なし
地域住民のニーズに対応した看護に関する事業	集会及び講演会	地区支部集会 3月13日(金) 場所 伊東市民病院 事業報告・事業計画を報告 参加者数 63名
	まちの保健室Ⅰ型	10月を除く毎月14回開催 マックスバリュ熱海店 伊東市銭湯 延べ相談者数 168名
	まちの保健室Ⅱ型	6月21日(土) 地域住民の健康を考える日 ショッピングプラザデュオ伊東店 (562名) 11月9日(日) 伊東健康まつり 伊東市役所 (150名) 10月26日(日) 熱海市健康まつり 熱海市役所 (131名) 11月2日(土) 網代健康まつり 網代公民館 (29名)
	看護教室・健康教室	10月26日(日) 熱海市健康まつり 熱海市役所で看護教室の開催
	いのちの大切さを教える授業及び出前授業	12月 伊東市内中学校 1月 熱海市内中学校 2月 伊東市内中学校(3回) 対象延べ人数 481名
	市民講演会 (一般市民対象)	11月8日(土)講演会「高齢化社会に向け終末期ケアを考える」 講師 アルフォンズ・デーケン(上智大学名誉教授) 伊東市 生涯教育センター ひぐらし会館 参加者数 178名
	災害支援	災害看護地区研修 日時 7月8日(日) 国際医療福祉大学熱海病院 参加者 14名 内容 ・災害看護・トリアージ・包帯法・創傷処置・搬送法 ・救急蘇生法・AED 熱海市総合防災訓練 日時 8月22日(日) 起雲閣 13:30~14:30 参加者 1名 伊東市総合防災訓練 日時 8月31日(日) 9:00~14:30 伊藤市民病院 参加者 5名 熱海市総合防災訓練 日時 9月14日(日) 9:00~14:30 伊豆山小学校 参加者 8名
会員の資質向上等に関する事業	研修会(会員・会員外対象)	実施なし
	実践報告会	3月13日(金) 場所 伊東市民病院 実践報告会 地区支部5施設より発表 参加者数 63名
その他	行政や関係団体との協議会、連絡会等	熱海伊東地区災害医療コーディネーター会議 3回 参加
今後の課題 会員数の増加に向けた取り組み 活動協力員の募集で共に成長できる活動を広げていく 地域の人々と共に在る活動の実践		
支部役員 8名 (看) 馬場貞子 木内由美 葛城芳弘 小須田るみ 前川美奈子 松本ハルミ 高坂吉明 永田郁子		

支部会員数		3,773名
運営会議	役員会議	12回
	4役会議等	2回
	その他の会議	三島商工課、健康づくり課との連携会議 三島市、沼津市、御殿場市防災会議
地域住民のニーズに対応した看護に関する事業	地区支部集会・講演会	平成27年2月28日(土) 韮山文化センター 参加者89名 講演会 テーマ：F I S H～働きやすい職場作りを目指して～ 講師：高橋 則子(東京慈恵会医科大学附属病院 副院長・看護部長)
	まちの保健室Ⅰ型	6月13日(金) 三島信用金庫本店 相談者11名 7月8日(火) 三島市立保健センター 相談者13名 8月12日(火) 三島市立保健センター 相談者22名 8月15日(金) 三島信用金庫函南支店 相談者11名 9月9日(火) 三島市立保健センター 相談者7名 10月14日(火) 三島市立保健センター 相談者5名 10月15日(水) 三島信用金庫修善寺支店 相談者14名 11月11日(火) 三島市立保健センター 相談者7名 12月15日(月) 三島信用金庫裾野支店 相談者8名 1月13日(火) 三島市立保健センター 相談者4名 2月10日(火) 三島市立保健センター 相談者5名
	まちの保健室Ⅱ型	6月28日(土) 万葉の湯 相談者15名 9月27日(土) 御殿場ふれあい広場 相談者55名 ちびっこナース52名 10月25日(土) 伊豆市社会福祉大会 相談者50名 11月3日(月) 三島大通り商店街秋の大通り宿場まつり 相談者136名 ちびっこナース60名
	市民講演会 (一般市民対象)	見かた見られ方教室 平成26年10月23日(木) 一般参加者55名 場所：静岡県東部婦人センター テーマ：シニア世代のメンタルケア 講師：中村 晴信氏
	災害看護支援	災害看護地区研修 平成26年8月9日(土) 三島市消防本部 研修生59名 内容：トリアージの実際 講師 伊藤美樹(伊東市民病院) 瀬戸弘和(伊東市民病院) 災害支援看護師の役割 講師 滝口明子 (有隣厚生会富士小山病院) 搬送法・CPR・AED 講師 小澤達也 他2名 (三島市消防署本部) 地域防災訓練 平成26年8月31日(日) 三島市立錦田中学校 平成26年8月31日(日) 沼津市立第5中学校 平成26年11月30日(日) 御殿場南高校
会員の資質向上等に関する事業	研修会(会員・会員外対象)	実施なし
	看護実践報告会	平成27年12月13日(土) 韮山文化センター 演題 9題 参加人数 178名

		座長：長島美雪（沼津市立看護専門学校） 佐野由美（聖隷沼津病院） 講評：福崎真実（静岡県立静岡がんセンター） 鈴木かおり（静岡県立総合病院）
その他	行政や関係団体との協議 会、連絡会等	御殿場市地域医療体制審議会 静岡県東部婦人センター総会 三島市、沼津市、御殿場市防災会議
今後の課題 他部門との連携、協働により、「まちの保健室」を充実させ、地域住民の健康づくりに貢献する。		
支部役員 15名 （看）仁科公江 金刺由紀子 寺田千代美 鈴木美奈子 松田訓枝 稲木みどり 泉外茂子 鈴木由美 木村升美 澤原智子 室伏明恵 目片明子 野田圭子 兼子悦里 宮本恵美子		

支部会員数		1,681名
運営会議	役員会議	12回
	4役会議等	なし
	その他の会議	なし
地域住民のニーズに対応した看護に関する事業	集会及び講演会	3月14日(土) 場所: 富士市フィランセ大会議室 85名 集会終了後 ハープコンサート 92名参加
	まちの保健室Ⅰ型	富士市役所市民ホール 毎月第2火曜日 12回開催 花の湯: 5月、9月、1月 内、9月は静岡県健康長寿財団と開催 天母の湯6月、11月 ゆらぎの里7月、12月
	まちの保健室Ⅱ型	9月21日(土) 富士市健康まつり富士市フィランセ 総参加者数: 263名
	看護教室・健康教室	9月21日(土) 富士市健康まつり 167名 講師: 古谷陽沙(富士宮市立病院 感染管理認定看護師) 12月10日(水) ケアハウス富士の里 23名 講師: 佐藤八千代(共立蒲原総合病院 感染管理認定看護師)
	いのちの大切さを教える授業	6月30日(月) 静岡県立富士宮東高等学校 2学年 7月2日(水) " 1学年 10月8日(水) " 10月28日(火) 静岡県立富岳館高等学校 講師: 佐野葉子(富士宮市立病院 助産師)
	市民講演会(一般市民対象)	ハープコンサート(再掲) 会場: 富士市フィランセ 4階大ホール 3月14日(土) 10:30~12:00 演奏者: 三上みちの 92名参加
	災害看護支援	災害看護地区研修 11月6日(木) 受講生25名 富士防災2014 ふじさんめっせ 23名参加
	その他	救護派遣 富士市市町村駅伝選考会、エンジョイスポーツデー、富士川キウイマラソン、富士駅伝競走大会、 2015クラブジュニア ULTIMATE DREAM CUP
会員の資質向上等に関する事業	研修会(会員・会員外対象)	10月15日(水) スキルアップ研修 受講生28名 講師: 土橋泰子(富士宮市立病院前看護部長)
	実践報告会	2月7日(土) 富士市フィランセ4階大会議室 講師: 宇佐美 恵(JA清水厚生病院) 演題8 参加者161名
その他	行政や関係団体との協議会、連絡会等 富士市災害ボランティア連絡会議(12)回 富士市災害ボランティア支援本部設立訓練準備会5回 富士市災害ボランティア支援本部設立訓練 平成27年1月24,25日 富士地域災害医療対策会議、富士市防災会議、富士宮市防災会議	
今後の課題 ・まちの保健室事業の充実 広報活動の工夫、開催場所の検討、内容の検討		
支部役員 13名 (看) 松井千賀子 谷本恵美 久保美咲 伊藤恵 石川賢子 佐野真澄 大塚君子 後藤光子 芦澤香織 岩井初恵 伏見祐子 鈴木万里子 岩崎百代		



支部会員数	4,113名	
運営会議	役員会議	12回
	四役会議等	13回
	その他の会議	看護の日・週間企画実行委員会 3回
地域住民のニーズに対応した看護に関する事業	集会及び講演会	3月7日(土) 場所: 静岡県看護協会 参加者 57名 講演会同時開催
	まちの保健室Ⅰ型	7月・11月 県立中央図書館 参加者延 36名 5月・8月 静岡中央子育て支援センター 参加者延 48名 6月・平成27年1月 訪問看護ステーション清水 参加者延 9名 9月 黄金の湯 参加者 44名 (開催時間 9:30~11:30) 参加者合計 137名
	まちの保健室Ⅱ型	10月25日(土) 10:00~16:00 参加者 623名 あざれあメッセ 場所: 男女共同参画センター あざれあ 10月26日(日) 10:00~16:00 参加者 1711名 メディメッセージ2014 場所: ツインメッセ
		1月27日 女性の健康セミナーと料理教室 いきいきフォーラム主催 静岡ガスとのコラボレーション事業 講師: 望月聖子 (静岡済生会病院 主任助産師) 浅場 香 (静岡赤十字病院 がん専門看護師) 参加者 18名 相談者 7名
	看護教室・健康教室	<高齢者教室> 日 時: 6月30日(水) 10:00~11:30 参加者 28名 場 所: 来てこ駿府生涯学習センター テーマ: 認知症の予防について 講 師: 梶原聡子 (静岡赤十字病院 脳卒中リハビリテーション看護認定看護師)
		<在宅支援教室> 日 時: 8月26日(火) 10:00~11:30 参加者 5名 場 所: 桜ヶ丘病院 テーマ: 介護者のこころとからだをケアする 講 師: 風間祐子 (訪問看護ステーション清水 訪問看護認定看護師)
<子育て教室> 日 時: 11月21日(金) 10:00~11:30 参加者 17名 場 所: 安東児童館 テーマ: 「パパ・ママにできる子供の事故防止、的確な応急処置法」 講 師: 塩崎麻耶子 (静岡県立こども病院 小児救急看護認定看護師)		
いのちの大切さを教える授業及び出前授業	1 日 時 7月15日(火) 場所: 常葉学園高等学校 テーマ 看護の仕事や魅力、命の大切さ 参加者 57名 講 師 望月節子 (静岡県立総合病院 看護師) 2 日 時 1月16日(金) 場所: 静岡女子高等学校 テーマ 看護への道、5感を使って看護の仕事 参加者 39名 講 師 諸星浩美 (JA 静岡厚生連静岡厚生病院 看護部長) 3 日 時 2月5日(木) 場所: 市立清水袖師中学校 テーマ 看護の仕事 参加者 24名 講 師 福井一美 (静岡済生会総合病院 看護師長) 4 日 時 2月18日(水) 場所: 県立清水南高等学校 テーマ 看護への道、家族の病気を通して語る看護師の仕事 講 師 畑佳典 (静岡市立清水病院技監兼看護師長) 参加者 150名 5 日 時 2月19日(木) 場所: 常葉学園橋高等学校 テーマ 看護とは、看護基礎教育の内容 参加者 14名	

		講 師 坪井千浩 (国立病院機構静岡てんかん・神経センター看護師長)
	市民講演会 (一般市民対象)	3月7日講演会を一般市民対象とした
	災害看護地区研修	災害看護地区研修Ⅰ 研修生 43名 日 時 7月12日(土) 8:30~17:00 場 所 静岡県立総合病院 つつじホール 内 容 災害医学概論・災害看護概論・トリアージ・応急処置 講 師 安田 清 (静岡県立総合病院防災センター長) 武田恵子 (静岡赤十字病院 副院長兼看護部長) 災害看護地区研修Ⅱ (地域防災訓練参加) 研修生 41名 9月7日(日) 静岡市駿河区下川原長田東団地 15名 12月7日(日) 静岡市立川原小学校 19名 静岡県立清水東高等学校 3名 清水日立町自治会館 4名
会員の資 質向上等 に関する 事業	研修会 (会員・会員 外対象)	日 時 3月7日(土) 10:30~12:00 参加者 62名 場 所 静岡県看護協会 講演会「なぜ山に登り続けるのか ~目標を達成するという事~」 講 師 實川欣伸 日本山岳会会員 富士登山1770回の記録保持者
	実践報告会	日 時 1月24日(土) 9:00~12:30 参加者 88名 場 所 静岡県看護協会 発表演題 13題 座 長 1群 原 弘子 (静岡赤十字病院 看護副部長) 2群 福井喜久美 (JA 静岡厚生連静岡厚生病院 看護師長)
	その他	第30回日本平桜マラソン 救護派遣 第15回静岡市市町対抗駅伝競走 救護派遣
その他	行政や関係団体との協議 会、連絡会等	静岡市保健所運営協議会 地区支部長 武田恵子 静岡市防災会議 地区支部長 武田恵子
今後の課題		
1. 地域住民の健康の保持増進を目指す (1) まちの保健師室や看護教室、講演会等の広報を積極的に行い、利用者・参加者を増やす。 (2) 災害看護地区研修においては、防災訓練を通して地域住民との連携・協力を推進する。 2. 会員の資質の向上や会員相互の交流を目指す (1) 実践報告会や講演会への参加を推進し、看護の質の向上及び交流を図る。 (2) 協力員の登録制をもとに人材活用を行う。		
支部役員 15名 (保) 杉田有紀 (看) 武田恵子 青島由里子 清野喜久子 渡辺みき 柴公美子 渡辺千容子 植松知子 井上和世 竹下由香里 北條加奈美 佐々木ヒトミ 伊藤真弓 佐藤友紀 武田知里		

支部会員数	1,971名	
運営会議	役員会議	10回実施
	4役会議等	4回実施
	その他の会議	なし
地域住民のニーズに対応した看護に関する事業	集会及び講演会	3月14日(土) 集会・講演会
	まちの保健室Ⅰ型	6月11日(水) 金谷東会館 参加者 2名 8月21日(木) 横井公会堂 参加者 7名 9月24日(水) 大覚寺公会堂 参加者 16名 10月1日(水) 牧之原市総合健康福祉会館センター「さざんか」 参加者 4名 10月4日(土) 焼津市保健センター 参加者 23名
	まちの保健室Ⅱ型	5月 ばらの丘公園 参加者 37名 6月 藤枝市保健センター 参加者 127名 7・9月 瀬戸谷温泉ゆらく 参加者 108名 5・7・9・11月 さがら子生まれ温泉 参加者 121名 9・10月 小山城楽市 参加者 18名 10月 ばらの丘公園 参加者 8名 10月 ウエルシップやいづ 参加者 39名
	看護教室・健康教室	<マタニティスクール> ・6月6日(金) 参加者 12名 講師：山本友華(助)・名久井祥子(看)(市立島田市民病院) ・12月10日(水) 参加者 15名 講師：鈴木詩織(助)・河本千恵子(看)(市立島田市民病院)
	いのちの大切さを教える授業	6月16日(月)「看護師の仕事」 清流館高校 55名 講師：古井ともみ・岡本夢生(焼津市立総合病院) 10月17日(金)「看護の仕事」 焼津市立焼津中学校 33名 講師：古井知恵子・村田菜緒(焼津市立総合病院) 11月21日(金)「薬物乱用防止、たばこ指導、禁煙教室」 焼津市立焼津中学校 125名 (焼津市立総合病院)
	市民講演会(一般市民対象)	10月25日(土) 講演会
	災害看護支援	7月5日(土) 災害看護地区研修 場所：藤枝市立総合病院 講堂 内容 1 災害看護とは何かを理解する 2 災害時に必要な知識・技術を学ぶ(トリアージ・応急手当・搬送法) 3 地域防災対策を理解し地域防災を支える団体との連携の必要性を知る 講師 橋本浩光氏・實石光歩氏(藤枝市立総合病院) 関 剛志氏・伊原雄人(藤枝市役所) 嶋崎英逸氏(藤枝消防署) 受講者 30名 9月7日(日) 地域防災訓練：島田地区 6名 12月7日(日) 地域防災訓練：牧之原細江地域 3名 藤枝地区 12名 焼津地区 6名
会員の資質向上等に関する事業	10月25日(土)『患者・市民と医療者とのより良い関係づくり』 講師：榛原総合病院 副部長 医療安全管理者 増田伊佐世氏 場所：焼津市総合福祉会館 ウエルシップやいづ 参加者 128名(一般 2名)	

		<p>3月14日(土)『患者・市民と医療者とのより良い関係づくり』 Part2</p> <p>講師：榛原総合病院 副部長 医療安全管理者 増田伊佐世氏</p> <p>場所：焼津市総合福祉会館 ウエルシップやいづ 参加者 118名</p>
その他	行政や関係団体との協議会、連絡会等	<p>志太榛原地域医療連絡会 静岡県原子力発電所環境安全協議会</p>
<p>今後の課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まちの保健室 I 型の定着と開催地域の拡大</li> <li>・『出前授業』の充実</li> <li>・講演会の企画についての検討</li> </ul>		
<p>支部役員 10名</p> <p>(保) 吉田和子</p> <p>(看) 斎藤博子 池田千枝子 増田博子 中野浩代 十鳥依利子 永田規子 大石みどり 石谷志雅美 亀澤ますみ</p>		

支部会員数	1,809名	
運営会議	役員会議	9回
	4役会議等	なし
	その他の会議	なし
地域住民 のニーズ に対応した 看護に関 する事業	集会及び講演会	4月12日(土) 場所 市立御前崎総合病院 参加者73名 *集会・研修会同時開催
	まちの保健室Ⅰ型	6月29日(日) 10時～12時 参加者15名 2月21日(土) 10時～12時 参加者10名 場所 菊川市立小笠図書館
	まちの保健室Ⅱ型	10月19日(日) 森町中央体育館 参加者85名 10月19日(日) 掛川市徳育保健センター 参加者162名 10月26日(日) 磐田市南地区公民館 参加者275名 11月3日(日) アミューズ豊田 参加者87名 11月9日(日) 袋井市メロープラザ 参加者110名 11月16日(土) JA夢咲菊川営農経済センター 参加者70名 11月22～23日(土・日) 御前崎市役所 参加者216名
	看護教室・健康教室	1. 菊川市立総合病院 (1)講師:市川幸子 内容:12/15 看護師の職業 魅力セミナー 会場:小笠高校 20名 (2)講師:河島剛 内容:職業紹介 会場:7/6 加茂小学校 118名・9/3 横地小学校 52名・9/13 小笠南小学校 55名・11/1 堀之内小学校 116名・11/6 六郷小学校 173名 2. 市立御前崎総合病院 (1)講師:松下雅子・渥美由起子・市川裕之・川口菜摘・澤島和子・鈴木千裕・栗山奈智子・村松佳奈 内容:救急対応 会場:6/16 白羽小学校 9名・6/22 御前崎市地域医療を育む会 54名・6/23 第一小学校 50名・7/3 市役所福祉課 30名・7/18 浜岡北小学校 35名・7/28 御前崎小学校 15名・12/26 常葉菊川高校 7名 (2)講師:村松由利子、柴田美香 内容:受診までの応急対応 会場:浜岡中学校 30名 (3)講師:栗田智代、澤入真奈美 内容:食物アレルギー症状と対応 会場:北小学校 45名
	いのちの大切さを教える授業	1. 菊川市立総合病院 講師:鈴木しげ子 1/19 横地小学校 22名・2/4 小笠北小学校 57名・2/13 西中学校 180名・2/16 小笠東小学校 50名・3/9 東中学校 109名・3/12 岳洋中学校 150名 2. 磐田市立総合病院 講師:浅井くに・伊藤めぐみ・太田則代・松井あず沙 2/17 東中学校 56名 3. 市立御前崎総合病院 講師:栗田智代、杉山弘美 11/26,12/3 浜岡中学校 201名
	市民講演会 (一般市民対象)	東日本大震災から私たちが学ぶべきこと 日時 7月6日(土) 会場 御前崎市民会館 152名 講師 入澤美紀子(医療法人勝久会 老人保健施設 松原苑)
	災害看護支援	1 災害看護地区研修会 日時 9月28日(土) 会場 中東遠総合医療センター 30名 (1)講義 防災対策について 講師 高木陽子(静岡県西部危機管理局) (2)講義 災害看護(トリアージ・初期対応・処置など) 講師 高橋美千子(磐田市立総合病院 看護師長 DMAT 隊員) (3)講義 応急処置(三角巾法・止血法)

		<p>講師 青木徳子(中東遠総合医療センター 救急認定看護師)</p> <p>(4)実技演習(START トリアージ・グループトリアージ)</p> <p>2 地域防災訓練(三角巾固定法・トリアージ・救護・AEDなど)</p> <p>日時 12月7日(日)</p> <p>会場 袋井北地区(4名/60名)掛川市立西中学校(1名/35名)</p> <p>掛川市立大須賀中学校(2名/70名)大東保健センター(2名/80名)掛川市立桜ヶ丘中学校(1名/70名)掛川市立東中学校(2名/70名)</p> <p>菊川市立堀之内小学校(1名/140名)上飯田公民館(1名/60名)</p> <p>磐田市立富士見小学校(2名/100名)</p> <p>(会員参加者/地域防災参加者)</p> <p>3 START法による一次トリアージ</p> <p>日時 2月15日(日) 会場: 袋井市立浅羽南小学校</p>
会員の資 質向上等 に関する 事業	研修会(会員・会員 外対象)	<p>1 体を動かしシェイプアップ -10cmも夢じゃない</p> <p>日時 4月12日(土) 会場: 市立御前崎総合病院 73名</p> <p>講師 滝本厚子(静岡大学共通教育センター)</p> <p>2 脳卒中について学ぼう～発症から関わる脳卒中患者の援助～</p> <p>日時 12月14日(土) 会場: 市立御前崎総合病院 97名</p> <p>講師 塚野未来(磐田市立総合病院脳卒中リハビリテーション認定看護師)</p>
	その他	地区支部便り発行(7月・12月・3月)
その他	行政や関係団体との協 議会、連絡会等	<p>静岡県原子力発電所環境安全協議会 太田優子</p> <p>静岡県看護協会防災会議 太田優子</p>
<p>今後の課題</p> <p>1. まちの保健室I型の各地区開催と開催場所の固定化</p> <p>2. 市民参加講演会の広報検討と回数増加</p> <p>3. 中東遠地区支部事務所の開設と有効利用</p>		
<p>支部役員 12名</p> <p>(保) 山本智美</p> <p>(看) 太田優子 市川幸子 藤波とみ子 村松依見 村松敬子 村上真弓 石垣香ほり 岩堀光代 瀧下江利子 松野容子 柴田ひとみ</p>		

支部会員数	5,273名	
運営会議	役員会議	役員会議 12回 災害看護委員会 2回
	四役会議等	なし
	その他の会議	なし
地域住民のニーズに対応した看護に関する事業	集会及び講演会	日時 4月19日(土) 講演会同時開催 会場 浜松市地域情報センター
	まちの保健室Ⅰ型	老人福祉センター湖東荘 毎月1回開催：相談者 各20名前後 4/16 5/21 6/18 7/16 8/20 9/17 10/15 11/19 12/17 1/21 2/18 3/18 老人福祉センター江之島荘 隔月開催：相談者 各15～20名 5/16 7/18 9/19 11/21 1/16 3/20 富塚西会館：10/21 相談者19名 12/16 相談者16名
	まちの保健室Ⅱ型	6月22日(日) 志都呂休 相談者50名 8月23日(土) 24日(日) 産業展示館 相談者96名、50名 9月28日(日) 湖西市健康福祉センター 相談者105名 10月19日(日) 北区役所 相談者40名 11月2日(日) 西区ふれあい広場 相談者35名 11月9日(日) 浜北ふれあい広場 相談者70名
	看護教室・健康教室	<きっちり手洗い・感染予防> 9月25日(木) 浜松市東部協働センター 参加者23名 講師 埋田聖子 浜松市リハビリテーション病院 感染管理認定看護師 10月22日(水) 浜松市白脇協働センター 参加者10名 講師：埋田聖子 浜松市リハビリテーション病院 感染管理認定看護師 <冬の感染症> 10月21日(火) 富塚西会館 参加者19名 講師 山崎久美子 遠州病院 感染管理認定看護師 <誤嚥性肺炎の予防～自分でできるリハビリって何?～> 11月29日(土) 参加者15名 講師 田中直美 遠州病院 摂食嚥下障害看護認定看護師 村松貴志 浜松赤十字病院 摂食嚥下障害看護認定看護師 <乾燥予防のスキンケア> 12月16日(火) 富塚西会館 参加者16名 講師 小梢雅乃 浜松医療センター皮膚排泄ケア認定看護師
	いのちの大切さを教える授業及び出前授業	6月2日(月) 浜松市立笠井中学校 参加者155名 講師 爪田久美子(聖隷浜松病院 助産師)
	市民講演会 (一般市民対象)	地域講演会 テマ 在宅医療を考える ～みんなが笑顔に変わる時～ 4月19日(土) 浜松市地域情報センター 参加者124名 講師 小野宏志先生(坂の上ファミリークリニック)
	災害支援	1 災害看護研修地区研修 日時 9月27日(土) 受講生24名 10月5日(日) 受講生31名 会場 浜松医療センター 内容 災害医療の実際とトリアージ、災害看護とトリアージについて他 講師 笠原真弓(浜松医療センター救急看護認定看護師) 他 2 防災訓練 ・浜松市医療救護訓練：11月16日(日) 研修生27名 ・地域防災訓練 天竜川河川敷：12月7日(日) 研修生19名 3 浜松市総合防災訓練

		<p>日時 8月27日(水)</p> <p>役員11名が市内5ヶ所の災害拠点小中学校に参加</p>
<p>会員の資質向上等に関する事業</p>	<p>研修会(会員・会員外対象)</p>	<p>メンタルヘルス研修 参加者41名</p> <p>日時 6月19日(木) 9:30~12:30 遠州病院 講堂</p> <p>内容 自らのセルフケアを実践し、新人職員のメンタルヘルスの参考にする</p> <p>講師 鈴木ます美 聖隷健康保険組合</p> <p>摂食・嚥下リハビリテーション研修 介護職員対象 参加者62名</p> <p>日時 7月12日(土) 9:30~11:30</p> <p>会場 浜松市リハビリテーション病院 大会議室</p> <p>内容 摂食・嚥下障害の予防及び対応の具体的な方法を学ぶ</p> <p>講師 田中直美 遠州病院 摂食嚥下障害看護認定看護師</p> <p>長尾菜緒 浜松市リハビリテーション病院 摂食嚥下障害看護認定看護師</p> <p>泉澤孝枝 聖隷三方原病院 摂食嚥下障害看護認定看護師</p> <p>摂食・嚥下リハビリテーション研修 会員対象 参加者64名</p> <p>日時 7月12日(土) 13:30~16:30</p> <p>内容 摂食・嚥下のメカニズムと嚥下障害によって起こりうる症状を理解し、嚥下機能の維持や合併症予防の具体的な補法を学ぶ</p> <p>会場・講師は同上</p> <p>コミュニケーション研修</p> <p>日時 10月16日(木) 会場 青色会館 参加者24名</p> <p>内容 自己決定を支援するコミュニケーションスキルを学ぶ</p> <p>講師 山内はるみ 元聖隷浜松病院 院内認定総合相談専従看護師</p>
	<p>救護派遣</p>	<p>4/5, 6 姫様道中 各1名 10/12 細江体育大会 2名</p> <p>8/2 五社神社夏まつり 1名 1/18 北区ふれあいマラソン大会 2名</p> <p>9/28 遠州リレマラソン大会 2名 2/22 浜松シティマラソン 3名</p>
<p>その他</p>	<p>行政や関係団体との協議会、連絡会</p>	<p>浜松市保健医療審議会 地区支部長 渡邊昌子</p> <p>浜松市医療救護対策委員会 地区支部長 渡邊昌子</p> <p>浜松市防災会議 地区支部長 渡邊昌子</p> <p>静岡県西部地域医療協議会 地区支部長 渡邊昌子</p> <p>浜松市国民保護委員会 地区支部長 渡邊昌子</p> <p>浜松市医療安全推進連携会議専門員会 地区支部長 渡邊昌子</p> <p>浜松市社会福祉審議会高齢者福祉専門分科会 地区支部長 渡邊昌子</p> <p>女性団体代表者連絡会 地区支部長 渡邊昌子</p>
<p>今後の課題</p> <p>1 災害看護地区研修の再構築</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域に即した災害看護の充実のために在宅や開業医に勤務の会員に焦点をあてた活動の検討</li> <li>・地域防災訓練の参画を継続し、会員や市民の災害に対する意識の向上と地域との連携を深める</li> </ul> <p>2 看護職や他職種、地域住民ニーズに沿った講演会・研修の提供</p> <p>集会講演会のアンケートをもとに講演会・研修を企画し、多くの会員が参加できる方法の検討</p>		
<p>支部役員 15名</p> <p>(保) 松下 望</p> <p>(看) 渡邊昌子 山本佳代 目秦文子 佐藤徳子 市江和子 請井ちひろ 太田幹 北堀昌代</p> <p>後藤文宏 高須美奈子 瀧下菜穂 前野英子 森上文子 横山睦美</p>		



平成 26 年度日本看護協会会議等への出席一覧

	会議名	出席者	開催日
1	第 1 回全国法人会員会 第 2 回全国法人会員会 第 3 回全国法人会員会 第 4 回全国法人会員会 第 5 回全国法人会員会	会 長 望月律子 会 長 望月律子 会 長 望月律子 会 長 望月律子 会 長 望月律子	平成 26 年 5 月 9 日 平成 26 年 7 月 25 日 平成 26 年 9 月 19 日 平成 26 年 11 月 21 日 平成 27 年 2 月 27 日
2	第 1 回理事会 第 2 回理事会 第 3 回理事会 第 4 回理事会 第 5 回理事会 第 6 回理事会	会 長 望月律子 会 長 望月律子 会 長 望月律子 会 長 望月律子 会 長 望月律子 会 長 望月律子	平成 26 年 5 月 9 日 平成 26 年 6 月 11 日 平成 26 年 7 月 24 日～25 日 平成 26 年 9 月 19 日 平成 26 年 11 月 20 日 平成 27 年 2 月 26 日～27 日
3	日本看護協会通常総会	会 長 他 25 名	平成 26 年 6 月 10 日～12 日
4	看護職の WLB 推進担当者会議	常務理事 鈴木千春	平成 26 年 4 月 30 日
5	ファシリテーションスキルアップ研修	常務理事 鈴木千春 WLB 推進委員 鳥羽山睦子 WLB 推進委員 齋藤 清江	平成 26 年 5 月 1 日
6	平成 26 年度第 1 回訪問看護連絡協議会 全国会議	事業部 鈴木千春	平成 26 年 5 月 19 日
7	平成 26 年度次期ナースセンターコンピ ューターシステム検討会	ナースセンター所長 岡村 暁美 就業相談員 酒井美千代	平成 26 年 6 月 24 日
8	認定看護師教育関連機関連絡会	常務理事 齋藤 伸子	平成 26 年 7 月 9 日
9	都道府県看護協会災害担当者会議	専務理事 古田 里 恵	平成 26 年 7 月 30 日
10	第 1 回全国職能委員長会	保健師職能理事 仲田千津子 助産師職能委員 稲川由美 看護師職能理事 塩田美佐代 施設・在宅看護師職能委員 安藤しのぶ	平成 26 年 8 月 1 日
11	教育担当者会議	常務理事 齋藤 伸子	平成 26 年 8 月 6 日
12	平成 26 年度事務担当者会議	専務理事 古田 里 恵 事務局長 佐野 明 人	平成 26 年 8 月 7 日
13	平成 26 年度 東海北陸地区看護協会長 情報交換会	会 長 望月律子 専務理事 古田 里 恵	平成 26 年 9 月 12 日
14	ナースセンター事業担当者会議及び都 道府県ナースセンター事業担当者会議	ナースセンター所長 岡村 暁美 就業相談員 酒井美千代	平成 26 年 9 月 10 日
15	平成 26 年度都道府県看護協会会員名簿 管理担当者会議	事務局長 佐野 明 人 事務員 諸 田 美 香	平成 26 年 10 月 9 日
16	平成 26 年度地区別法人会員会  地区別職能委員長会	会 長 望月律子 専務理事 古田 里 恵 保健師職能理事 仲田千津子 助産師職能理事 神谷 瀧 子 看護師職能理事 塩田美佐代 施設・在宅看護師部会長 松 井 順 子	平成 26 年 10 月 14 日～15 日
17	平成 26 年度産科病棟看護管理者交流会	常務理事 齋藤 伸子	平成 26 年 11 月 8 日
18	全国准看護師制度担当者会議	看護師職能理事 塩田美佐代 准看護師理事 村 本 千 勢	平成 26 年 11 月 12 日
19	平成 26 年度医療安全推進会議	常務理事 鈴木千春	平成 26 年 11 月 13 日
20	平成 26 年度日本看護学会運営会議	学術研究推進委員長 青 木 和 恵	平成 26 年 11 月 28 日

21	平成26年度都道府県看護協会事務担当者地区別勉強会	事務局長 事務員 事務員	佐野明人 大森斗紀子 高萩優子	平成26年11月27日～28日
22	2014年度「都道府県看護協会広報担当役員会議」	常務理事	鈴木千春	平成27年1月19日
23	平成26年度第2回訪問看護連絡協議会全国会議	常務理事	鈴木千春	平成27年1月28日
24	平成26年度都道府県看護協会図書室担当者会議	常務理事	齋藤伸子	平成27年1月28日
25	新「会員情報管理体制」都道府県担当者説明会	専務理事 事務員	古田里恵 諸田美香	平成27年1月28日
27	第2回全国職能委員長会	保健師職能理事 助産師職能理事 看護師職能理事 施設・在宅看護師部会長	仲田千津子 神谷瀧子 塩田美佐代 松井順子	平成27年3月6日

平成26年度 行政機関・関係団体委嘱役員・委員一覧

	内 容		就任者
1	公益社団法人日本看護協会	理 事	会 長 望月律子
2	静岡県総合計画審議会	委 員	会 長 望月律子
3	静岡県医療審議会	委 員	会 長 望月律子
4	静岡県防災会議及び静岡県国民保護協議会	委 員 幹 事	会 長 望月律子 事務局長 佐野明人
5	静岡県母性衛生学会	役 員 顧 問	助産師職能理事 神谷瀧子 会 長 望月律子
6	静岡県社会福祉協議会	評議員	会 長 望月律子
7	静岡県介護保険審査会	委 員	専務理事 古田里恵
8	ふじの国健康増進計画推進協議会	委 員	会 長 望月律子
9	静岡県結核対策推進協議会	委 員	副会長 赤池静枝
10	静岡県訪問看護推進協議会	委 員	会 長 望月律子 常務理事 鈴木千春
11	静岡県訪問看護ステーション協議会	会 長 監 事	会 長 望月律子 常務理事 鈴木千春
12	静岡県がん対策推進協議会	委 員	常務理事 齋藤伸子
13	静岡県周産期医療協議会	委 員	助産師職能理事 神谷瀧子
14	静岡県救急・災害医療対策協議会	委 員	専務理事 古田里恵
15	静岡県がん診療連携協議会	委 員	会 長 望月律子
16	静岡県自殺対策連絡協議会	委 員	副会長 西本正子
17	公益財団法人しずおか健康長寿財団	評議員	事務局長 佐野明人
18	静岡県在宅医療提供体制整備・推進協議会	委 員	会 長 望月律子
19	静岡県原子力発電所環境安全協議会	委 員	志太榛原地区支部長 齊藤博子 中東遠地区支部 太田優子
20	静岡県身体拘束ゼロ作戦推進会議	委 員	常務理事 鈴木千春
21	静岡県社会福祉協議会福祉サービス第三者評価委員会	委 員	会 員 落合敏子
22	静岡県建築審査会	委 員	副会長 西本正子
23	静岡県福祉サービス運営適正化委員会	委 員	副会長 西本正子
24	静岡県医療安全相談窓口運営協議会	委 員	常務理事 鈴木千春

25	静岡県難病相談支援センター運営協議会	委員	副会長	西本正子
26	静岡市情報公開・個人情報保護審議会	委員	常務理事	齋藤伸子
27	静岡県後期高齢者医療広域連合情報公開・個人情報審査会	委員	会長	望月律子
28	静岡県立静岡がんセンター認定看護師教育課程教員会	委員	副会長	赤池静枝
29	静岡県リハビリテーション懇話会	委員	常務理事	齋藤伸子
30	静岡県健康福祉推進ネットワーク会議	委員	常務理事	鈴木千春
31	静岡県精神医療審査会	委員	会員	寺田晴美 玉井ヨネ
32	公益社団法人静岡県病院協会	理事	会長	望月律子
33	静岡県情報公開審査会	委員	会長	望月律子
34	公益財団法人静岡県腎臓バンク	理事	副会長	赤池静枝
35	公益財団法人 SBS 静岡健康管理センター	評議員	会長	望月律子
36	公益財団法人 SBS 静岡健康管理センター臨床研究倫理委員会	委員	会長	望月律子
37	公益財団法人静岡県障害者スポーツ協会運営委員会	委員	事務局長	佐野明人
38	静岡県献血推進協議会	委員	専務理事	古田里恵
39	学校法人常葉学園理事会・評議員会	評議員	会長	望月律子
40	社会福祉法人恩賜財団済生会支部静岡県済生会支部理事会	理事	会長	望月律子
41	静岡労働局雇用均等法行政推進員会議	推進員	専務理事	古田里恵
42	静岡県社会福祉審議会（老人福祉専門部会）	委員	推薦委員	平井弘美
43	静岡市社会福祉協議会訪問看護事業運営委員会	委員	常務理事	鈴木千春
44	重症心身障害児（者）在宅支援推進連絡調整会議	委員	常務理事	齋藤伸子
45	静岡市健康福祉審議会健康づくり専門部会	委員	副会長	西本正子
46	静岡市医療安全推進協議会	委員	会員	本田尚子
47	静岡市地域包括支援センター運営協議会	委員	会員	深井千恵子
48	静岡地域災害医療対策検討会	委員	専務理事	古田里恵
49	静岡市認知症対策推進協議会	委員	会長	望月律子
50	静岡市訪問看護推進協議会	委員	常務理事	鈴木千春
51	kk 第三者評価機構「外部評価における評価審査委員」	委員	副会長	赤池静枝
52	静岡県看護教員継続研修実行委員会	委員	常務理事	齋藤伸子
53	(公財)静岡県結核予防会評議員会	評議員	副会長	西本正子
54	地方独立行政法人静岡県立病院機構	理事	専務理事	古田里恵
55	平成 26 年度専任教員養成講習会準備委員会	委員	会長 常務理事	望月律子 齋藤伸子
56	第 7 次沼津市高齢者保健福祉計画策定懇話会	委員	東部地区支部幹事	稲木みどり
57	静岡医療労働相談コーナー事業に係る企画書評価委員会	委員	常務理事	鈴木千春
58	静岡市立清水看護専門学校編成会議・関係者評価会議	委員	常務理事	齋藤伸子
59	静岡市立静岡看護専門学校編成会議・関係者評価会議	委員	専務理事	古田里恵
60	静岡県在宅医療体制整備・推進協議会「退院支援体制検討部会」	委員	会員 会員 会員	大須賀裕子 池ヶ谷泉 森田洋一
61	静岡県薬剤師会衛生材料等供給体制に関する協議会	委員	会長	望月律子
62	新卒訪問看護師育成研修会企画委員会	委員	常務理事	齋藤伸子
63	静岡市防災会議及び国民保護協議会	委員	地区理事	武田恵子
64	静岡市保健所運営会議	委員	地区理事	武田恵子
65	浜松市国民保護協議会	委員	地区理事	渡邊昌子
66	浜松市保健医療審議会	委員	地区理事	渡邊昌子
67	浜松市医療救護対策委員会	委員	地区理事	渡邊昌子
68	浜松市医療安全推進連携会議	委員	地区理事	渡邊昌子

69	浜松市社会福祉市議会	委員	地区理事	渡邊昌子
70	御殿場市地域医療体制審議会	委員	地区理事	仁科公江
71	御殿場市国民保護協議会	委員	東部地区支部役員	滝口明子

平成26年度 関係機関・関係団体等の会議等への出席

1	JA 静岡厚生連するが看護専門学校入学式
2	富士市立看護専門学校入学式
3	浜松市立看護専門学校入学式
4	静岡医療科学専門学校入学式
5	常葉大学・大学院入学式
6	静岡県厚生連看護専門学校入学式
7	独立行政法人国立病院機構 静岡医療センター附属静岡看護学校入学式
8	静岡済生会看護専門学校入学式
9	島田市立看護専門学校入学式
10	沼津市立看護専門学校入学式
11	東海アクシス看護専門学校入学式
12	静岡市立静岡看護専門学校入学式
13	静岡県立東部看護専門学校入学式
14	日本平桜マラソン開会式
15	静岡市立清水看護専門学校戴帽式
16	組合立静岡県中部看護専門学校戴帽式
17	富士市立看護専門学校戴帽式
18	静岡県日中友好協議会 2014 年定期総会
19	平成 26 年度病院協会通常総会
20	静岡済生会看護専門学校戴帽式
21	日本看護連盟通常総会・創立 55 年記念式典
22	静岡健康いきいきフォーラム 21 総会及び講演
23	平成 26 年度 静岡県看護連盟通常総会
24	富士山世界遺産登録一周年記念式典
25	静岡県看護管理者会総会
26	静岡県医師会役員就任披露パーティー
27	静岡県献血推進大会
28	日本災害看護学会組織委員会、第 17 回年次大会
29	静岡県立静岡がんセンター認定看護師教育課程開講式
30	ふじのくに健康長寿サミット
31	ふじのくに安心地域支え合い体制づくり県民会議
32	平成 26 年度「静岡県がん征圧大会」
33	平成 26 年度静岡県子どもと家庭を守るネットワーク要保護児童対策会緊急拡大会議
34	平成 26 年度静岡県健康福祉大会
35	平成 26 年度公益社団法人日本助産師会「南北関東地区研修会 in 静岡」開会式
36	下田看護専門学校戴帽式
37	自民党県連・厚生問題対策連絡協議会
38	日本訪問看護財団設立 20 周年記念「訪問看護サミット 2014」
39	藤枝市立総合病院救急センター竣工式
40	静岡新聞・SBS 新春祝賀会
41	新年知事表敬訪問
42	「THINK NOW ハンセン病ーグローバル・アピール 2015」

43	「身体拘束廃止フォーラム」シンポジウム開会式
44	国民医療を守るための静岡県総決起大会
45	ふじの国健康寿命日本一推進県民会議
46	静岡県看護協会・看護連盟合同研修会
47	静岡県立東部看護専門学校卒業式
48	島田市立看護専門学校卒業式
49	静岡済生会看護専門学校卒業式
50	JA 静岡厚生連するが看護専門学校卒業式
51	静岡県厚生連看護専門学校卒業式
52	浜松市立看護専門学校卒業式
53	沼津市立看護専門学校卒業式
54	富士市立看護専門学校卒業式
55	静岡市立清水看護専門学校卒業式
56	静岡市立静岡看護専門学校卒業式
57	組合立静岡県中部看護専門学校卒業式
58	独立行政法人国立病院機構 静岡医療センター附属静岡看護学校卒業式
59	東海アクシス看護専門学校卒業式
60	なでしこ保育園開園式
61	静岡県立静岡がんセンター認定看護師教育課程修了式

平成 26 年度 関係機関・関係団体への後援

No.	事業名
1	第 19 回日本看護研究学会東海地方会学術集会
2	リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2014 静岡
3	はままつ健康フォーラム
4	魅力と活力あふれる地域づくり事業中部「キャリアデザインとライフステージ」
5	第 9 回静岡県手術室安全セミナー
6	第 30 回東海北陸理学療法学術大会
7	第 5 回東海北陸在宅医療推進フォーラム
8	第 19 回静岡健康・長寿学術フォーラム
9	リレー・フォー・ライフ静岡 in ながいずみ
10	第 2 回ふじのくに健康長寿サミット
11	県民健康セミナー
12	ふじのくにケアフェスタ 2014
13	平成 26 年度 医療安全推進研修会
14	第 10 回 笑顔でギュッとパパママ応援団
15	第 16 回「静岡がん治療フォーラム」
16	第 3 回心臓カテーテルセミナー
17	第 7 回不整脈セミナー
18	14 重症度、医療・看護必要度評価者院内指導者研修
19	静岡県理学療法士会 第 15・16 回 公開講座
20	第 26 回日本生命倫理学会年次大会
21	第 3 回 静岡災害リハビリテーション研修会
22	第 54 回静岡県病院学会
23	第 19 回静岡県理学療法士学会
24	市民公開講座『慢性腎臓病セミナー 在宅透析と腎移植』

25	8020 推進・静岡県大会
26	平成 26 年度スミセイさわやか介護セミナー～介護と上手にお付き合い～
27	第 13 回呼吸器セミナー
28	「新老人の会」富士山支部 2015 フォーラム 日野原重明先生 103 歳の講演
29	第 28 回静岡県作業療法学会
30	市民公開講座「女性がしっておきたいからだのリズム」
31	検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会
32	市民公開講座「血栓症のはなし～エコノミー症候群にならないために」
33	第 12 回富士介護サービス研究集会「地域で支える認知症ケア」について
34	第 17 回「静岡がん治療フォーラム」
35	第 27 回東海ストーマリハビリテーション講習会
36	第 11 回 ICM アジア太平洋地域会議・助産学術集会
37	特別シンポジウム『バスキュラー・ナース』をめざして
38	日本ジェネリック医薬品学会第 9 回学術大会「市民公開講座」